

令和元年版

消 防 年 報

須賀川地方広域消防組合

は し が き

この消防年報は、平成30年中における広域消防業務と現有消防力全般にわたる事項について集録したものです。

統計等は、平成30年12月31日現在、その他については平成31年4月1日を基準にしております。

令和元年11月

須賀川地方広域消防本部



玉川村 南須釜念仏踊り



組 合 章

組合章の「い」は岩瀬・石川両地方の頭文字、「す」は須賀川の頭文字を図案化し、円形は団結、翼形は発展向上を示しております。

(昭和50年7月3日制定)

目 次

沿 革

- 1 須賀川地方広域消防組合設立前の常備
消防の沿革 …………… 1
- 2 須賀川地方広域消防組合のあゆみ …… 3

総 務

- 1 須賀川地方広域消防組合の位置 …… 21
- 2 構成市町村の面積・人口・世帯数 …… 21
- 3 執行機関及び議会議員等 …………… 22
- 4 庁舎現況・配置状況 …………… 23
- 5 組 織 …………… 24
- 6 職員配置状況 …………… 25
- 7 職員勤続年数・年齢 …………… 26
- 8 職員研修状況 …………… 27
- 9 職員免許資格等取得状況 …………… 28
- 10 令和元年度一般会計予算 …………… 29

警 防

- 1 消防本部・消防署等配置図…………… 30
- 2 消防車両の現勢…………… 31
- 3 消防機器材の配置状況…………… 33
- 4 応援協定等…………… 34
- 5 市町村別各種災害等出場状況…………… 35
- 6 市町村別消防水利状況…………… 37

火災・救急・救助

- 1 市町村別・火災原因別出火件数 …… 38
- 2 市町村別火災発生状況 …………… 39
- 3 月別火災件数 …………… 41
- 4 市町村別火災発生状況 …………… 41
- 5 出火率の推移 …………… 42

- 6 市町村別救急事故出場件数 …………… 43
- 7 救急事故月別出場状況 …………… 44
- 8 署所別・市町村別出場状況 …………… 45
- 9 市町村別医療機関搬送状況 …………… 46
- 10 年齢区分別搬送・傷病程度別搬送状況 …… 47
- 11 救急率の推移 …………… 48
- 12 救急用機器材の配置状況 …………… 49
- 13 事故種別救助出動状況 …………… 50
- 14 救助用機器材の配置状況 …………… 51

予 防

- 1 市町村別防火対象物 …………… 53
- 2 市町村別危険物施設 …………… 54
- 3 建築確認同意状況 …………… 55
- 4 市町村別三階以上の建築物棟数 …… 56
- 5 広報・広聴活動実施状況 …………… 57

通信指令





- 1 消防通信施設等 …………… 58
- 2 高機能消防指令センターシステム系統図 …… 59
- 3 通報受付状況 …………… 60
- 4 消防情報センター利用状況 …………… 60
- 5 気象状況 …………… 61





消 防 団

- 1 市町村消防団幹部名簿 …………… 62
- 2 市町村消防団員階級別実員 …………… 63
- 3 市町村消防団員の勤続年数 …………… 64
- 4 市町村消防団員の年齢 …………… 65
- 5 非常備消防力の配備状況 …………… 66





須賀川地方広域消防組合管内の一目統計


平成31年4月1日現在（火災・救急は平成30年中）

面積・人口・世帯・気象	面積	人口	世帯数	気象
	992.77km ² 	131,843人 	49,635世帯 	年平均気温 13.3℃ 年間降雨量 794.5mm 

予算・機構・人事	消防予算	本部・署・所	職員数	消防団員数
	26億4,869万円 	消防本部 1 消防署 2 分署 6 分遣所 1 	職員定数 225人 実員 207人 (福島県派遣1名含む) 	団員定数 3,370人 実員 2,998人 

機械・施設	消防ポンプ自動車	特殊車両	救急自動車	消防水利
	ポンプ車 9台 (予備1台含む) タンク車 4台 (予備1台含む) 	はしご車 1台 救助工作車 1台 化学車 1台 水槽車 1台 	12台 (予備2台含む) 	公設消火栓 2,620基 公設防火水槽 944基 その他 211 

火災・救急	火災件数	主な出火原因	救急出場件数	救助出動件数
	建物火災 27件 林野火災 11件 車両火災 5件 その他の火災 13件 合計 56件 	1 枯草焼きたき火等 16件 2 たばこ 7件 3 電灯電話等の配線 5件 	5,385件 一日当たり 14.7件 の割合で発生 	56件 

予防	防火対象物数	危険物施設数	立入検査数	消防同意数
	4,119対象物 	613施設 (設置許可施設)	防火対象物 1,007件 危険物施設 325件	特殊建築物 67件 一般建築物 74件

沿

革



- ◆昭和30年発足当時の
須賀川市消防本部庁舎
- ◆昭和30年3月
～昭和44年11月
- ◆所在地
須賀川市本町69番地



- ◆昭和48年広域消防へ移行時の
消防本部庁舎
- ◆昭和52年4月まで
- ◆所在地
須賀川市八幡町135番地



- ◆現庁舎
- ◆昭和52年5月から
- ◆所在地
須賀川市丸田町153番地

1 須賀川地方広域消防組合設立前の常備消防の沿革

年 月		記 事	
昭和30. 3	須賀川市	昭和30年 3月 1日 旧須賀川地区警察署跡を県から借り受け、署長以下21人で須賀川市消防署が開設される。 3月12日 旧第3分団で使用していた1935年式フォード市原ポンプ艀装の消防ポンプ自動車を配置、同日午後5時より実際に望楼、通信勤務を開始する。 3月15日 1955年式トヨタジープ車（105馬力）に大阪森田ポンプ社艀装の消防ポンプ自動車が納入となり、八欧無線製中短波無線機を車載し、移動局1、基地局1で無線業務を開始する。	
	4	〃	旧第4分団に配置されていたシボレー乗用車を改造した消防ポンプ自動車1台を増設する。
昭和32. 4		〃	旧第7分団に配置されていたニッサン消防ポンプ自動車を大阪森田ポンプ社で水槽付（2t）消防ポンプ自動車に改造増設する。
昭和34. 3		〃	職員1人増員、22人となる。
昭和35. 1		〃	シボレー消防ポンプ自動車老朽のため廃車する。
	4	〃	職員1人増員、23人となる。
昭和36. 4		〃	職員1人増員、24人となる。
昭和38. 10		〃	水槽付消防ポンプ自動車を、森田式水槽付（1.8t）消防ポンプ自動車に化学消火剤を装備した1963年式トヨタ消防ポンプ自動車に更新する。
昭和39. 8		〃	須賀川市総務課内にあった消防本部を消防庁舎内（本町69番地）に移設する。
	10	鏡石町	役場職員8人、消防ポンプ自動車1台にて常備消防部を開設する。
	12	岩瀬村	役場職員12人、消防ポンプ自動車1台にて本部班を結成する。
昭和40. 3	須賀川市		職員3人増員、27人となる。
	5	〃	須賀川ライオンズクラブより司令車として1965年式トヨタパブリカバンを寄贈される。
昭和41. 1		〃	1月10日 1966年式ニッサン森田式消防ポンプ自動車を購入し、フォード車を更新する。
昭和42. 7		〃	職員1人増員、28人となる。
	10	〃	10月30日 日本損害保険協会よりトヨタ日機式ジープ型消防ポンプ自動車を寄贈される。
	12	〃	須賀川地区危険物安全協会よりホンダドリーム300cc消火器積載二輪車を寄贈される。
昭和43. 2		〃	須賀川ロータリークラブより救急自動車購入資金として100万円を寄贈される。

	7	須賀川市	職員6人増員、34人となる。
	8	〃	8月5日 消防署開設時購入したトヨタ森田式ジープ型消防ポンプ自動車を第6分団小倉班に配置換えする。
昭和44.	2	〃	2月17日 救急自動車（1943年式トヨタA級）を購入し、隊員5人にて救急業務を開始する。
	11	〃	八幡町135番地に鉄筋コンクリート2階建の消防庁舎が竣工し、移転する。 延べ面積 615.462㎡
昭和45.	4	古殿町	役場職員13人、消防ポンプ自動車1台にて消防業務を開始する。
	10	須賀川市	本部に司令車（1943年式ニッサンプリンスグローリアSD）を配置する。
昭和46.	4	〃	職員1人増員、35人となる。
昭和48.	3	〃	須賀川地方広域消防組合の発足に伴い、須賀川市の消防職員35人全員が地方公務員法第28条第1項第4号の規定により3月31日付で分限退職、須賀川地方広域消防組合職員へ移行するとともに須賀川市消防本部（署）の庁舎及び全機械装備が広域消防組合へ無償譲渡となる。

2 須賀川地方広域消防組合のあゆみ

須賀川・岩瀬及び石川地方の消防組織は、須賀川市の消防署、鏡石町の常備消防部、岩瀬村及び古殿町の役場職員による常備消防組織と、管内各市町村の消防団との並立形態で運営され、各市町村間では相互に消防応援協定を結び、消防活動の合理化に努めてきた。

また、救急業務については、須賀川市で救急自動車1台を配置し救急活動を行っていたが、その他の町村では傷病者を救急隊以外の方法で搬送している状態で、救急体制はまったく零細であった。しかし、国民経済の高度成長による社会情勢の変化に伴い、消防・救急の需要は年々増加の傾向を示し、これに対処できる広域的な常備消防体制の整備を要望する声が高まりつつあった。

昭和46. 7. 14 当地方が、郡山地方広域市町村圏に設定されるや、これを機に積極的に常備消防力の広域化が推進され、当地方においては須賀川市消防本部（署）を中心とした広域常備消防システムの須賀川地方広域消防組合の設立計画が策定される。

昭和47. 12 各市町村の定例議会において広域消防組合設立が議決される。

昭和48. 2. 5 福島県知事に広域消防組合設立許可を申請する。

4. 1 48地第489号をもって設立が許可となり、同日付で須賀川市・岩瀬郡長沼町・鏡石町・岩瀬村・天栄村・石川郡石川町・玉川村・平田村・浅川町及び東白川郡古殿町の1市5町4村で組織する須賀川地方広域消防組合が発足する。

〃 旧須賀川市消防本部（署）庁舎に管理者の手により「須賀川地方広域消防本部」の看板が掲げられ、須賀川市から移管された機械装備と須賀川市から移行した職員35人、新規採用者4人、計39人の消防職員により広域消防の業務を開始する。須賀川市から無償譲渡された消防施設は次のとおりである。

(1) 庁 舎	鉄筋コンクリート2階建	延べ面積	615.462㎡
(2) 油 庫	コンクリートブロック造		6.19㎡
(3) 消防車両	水槽付（化学装備付）消防ポンプ自動車（トヨタ 森田式）	1台	
	ジープ型消防ポンプ自動車（トヨタ 日機式）	1台	
	消防ポンプ自動車（ニッサン 森田式）	1台	
	救急自動車（トヨタ A級）	1台	
	司令車（ニッサンプリンス グロリアSD）	1台	
	広報連絡車（トヨタ パブリカバン）	1台	
	赤 バ イ（消火器付ホンダ ドリーム300cc）	1台	
(4) 無 線 基 地 局	1局		
	陸上移動局	16局（うち携帯局10局）	計17局
(5) そ の 他	常備消防に供する一切の備品		

- 4. 20 須賀川地方広域消防組合議会初議会（臨時会）が須賀川市に招集される。
- 5. 1 石川、長沼両分署業務開始準備のため、職員を各2人配置する。
 - ” 石川分署は石川町役場内に、長沼分署は長沼町梓衝公民館内に事務所を置く。
 - ” 職員2人を採用し実員41人となる。
- 7. 1 職員20人を採用し、本署において2ヶ月間の新任教養を行う。実員61人となる。
- 7. 10 職員1人を採用し実員61人となる。
- 7. 12 特殊無線技士資格取得のため8日間講習会を実施し、38人合格する。
- 7. 23 石川、長沼各分署に広報連絡車（ニッサン ブルーバードU）を配置する。
- 8. 1 職員2人を採用し実員63人となる。
- 8. 31 本署に救急自動車（ニッサン 3 B型）を増車する。
- 10. 1 職員1人を採用し実員63人となる。
- 10. 3 石川分署に消防ポンプ自動車（トヨタ 森田式 小型動力ポンプ積載）を配置するとともに職員を10人増員し、計12人で石川町公民館の一室を借り業務を開始する。
- 11. 13 長沼分署に消防ポンプ自動車（トヨタ 日機式 小型動力ポンプ積載）を配置するとともに職員を8人増員し、計10人で長沼町梓衝公民館の一室を借り業務を開始する。
- 11. 19 石川分署に救急自動車（トヨタ 2 B型）を配置し、救急業務を開始する。

昭和49. 1. 30 長沼分署庁舎竣工する。

位 置 岩瀬郡長沼町大字木之崎字寺前77-6

敷地面積 993.24㎡

構 造 鉄筋コンクリート造3階建、望楼鉄骨造地上20m

延べ面積 421.43㎡

2. 23 日本道路公団から救急自動車（ニッサン 3 B型）が寄贈され、本署に配置する。

2. 28 石川分署庁舎、鏡石出張所庁舎及び浅川出張所庁舎竣工する。

石川分署

位 置 石川郡石川町字松木下152

敷地面積 1,386.87㎡

構 造 鉄筋コンクリート造3階建、無線塔地上27m

延べ面積 384.50㎡

鏡石出張所

位 置 岩瀬郡鏡石町大字笠石字賀々田19-7

敷地面積 1,574.67㎡

構 造 鉄筋コンクリート造2階建、無線塔地上24m

延べ面積 303.50㎡

浅川出張所

位 置 石川郡浅川町大字浅川字背戸谷地157-4

敷地面積 2,366.73㎡

構 造 鉄筋コンクリート造3階建、望楼鉄骨造地上20m

延べ面積 302.28㎡

3. 25 平田出張所庁舎竣工する。

位 置 石川郡平田村大字鴫子字塚田32

敷地面積 2,377.3㎡

構 造 鉄筋コンクリート造2階建、無線塔地上24m

延べ面積 318.75㎡

4. 1 職員33人を採用し実員96人となる。

〃 平田、鏡石及び浅川各出張所へ職員を各3人配置し、開所準備に入る。

5. 1 平田、鏡石及び浅川各出張所へ職員を各7人増員し、各出張所とも10人にて開所する。

〃 平田、浅川各出張所に消防ポンプ自動車（ニッサン 森田式 小型動力ポンプ積載）を配置する。

〃 鏡石出張所に消防ポンプ自動車（ニッサン 日機式 小型動力ポンプ積載）を配置する。

〃 石川分署に職員を1人増員し13人となる。

〃 長沼分署に職員を1人増員し11人となる。

6. 28 平田、鏡石及び浅川各出張所に広報連絡車（ニッサン スカイラインバン）を配置する。

7. 1 職員25人を採用し実員120人となる。

7. 5 本署に人員輸送兼器具搬送車（トヨタ ハイエースバン）を配置する。

7. 22 日本道路公団から寄贈の救急自動車を本署から長沼分署に配置換えするとともに、救急要員として職員を2人増員し、同分署の人員は13人となり、同時に救急業務を開始する。

9. 9 石川分署に消防ポンプ自動車（ニッサン 日機式）を増車する。

〃 長沼分署に消防ポンプ自動車（ニッサン 森田式）を増車する。

10. 1 石川分署に職員を4人増員し17人、長沼分署に職員を2人増員し15人、平田出張所に職員を2人増員し12人となる。

11. 28 本署、長沼分署及び浅川出張所にゼネラル製望楼用監視テレビジョン装置を設置し、同年12月1日から監視業務を開始する。

12. 17 本署に屈折はしご付消防ポンプ自動車（三菱 森田式 16m）を配置する。

- 昭和50. 2. 24 職員定数条例を改正し定員122人となる。

4. 1 職員3人を採用し実員122人となる。

〃 鏡石、浅川各出張所に職員を各1人増員し各11人となる。

7. 21 本署に広報連絡車（ニッサン スカイラインバン）を増車する。

8. 26 第2回郡山地方行政連絡室管内ポンプ操法大会が須賀川市牡丹台野球場で実施される。

11. 13 平田出張所に救急自動車（トヨタ 1969年式A級）を配置し救急業務を開始する。
- 昭和51. 1. 12 消防本部（消防署）庁舎建築着工する。
2. 20 須賀川中央ライオンズクラブから広報連絡車（トヨタ カラーバン）の寄贈を受け本署に配置する。
3. 31 古殿分遣所庁舎竣工する。
- 位 置 東白川郡古殿町大字松川字横川99-1
- 敷地面積 1,737.0m²
- 構 造 鉄骨造2階建、無線塔地上24m
- 延べ面積 258.09m²
4. 10 古殿町から消防ポンプ自動車（ニッサン 1970年式日造市原式F G60型）の無償譲渡を受ける。
5. 10 古殿町から譲渡を受けた消防ポンプ自動車に小型動力ポンプを積載し古殿分遣所に配置、併せて職員を5人配置し業務を開始する。
6. 17 財団法人日本消防協会から広報連絡車（三菱 ランサーバン）の寄贈を受け、古殿分遣所に配置する。
7. 1 職員2人を採用し実員123人となる。
12. 21 日本損害保険協会から救急自動車（トヨタ 2 B型）の寄贈を受け、同月24日平田出張所に配置する。
12. 23 湯本分遣所庁舎竣工する。
- 位 置 岩瀬郡天栄村大字田良尾字五倫林山4
- 敷地面積 897.71m²
- 構 造 鉄骨造2階建、無線塔地上26m
- 延べ面積 庁舎204.72m² 待機宿舎71.22m²
- 昭和52. 3. 3 職員定数条例を改正し定員142人となる。
3. 30 消防本部（消防署）庁舎竣工する。
- 位 置 須賀川市大字西川字丸田90
- 敷地面積 4,936.35m²
- 構 造 鉄筋コンクリート造3階建、塔屋、鉄塔付き
- 延べ面積 2,083.655m²
- 設 備 消防・救急指令装置（C型）、テレビ監視装置、自家発電設備、
気象観測装置
3. 31 消防本部に防火水槽（93.8m³）完成する。
4. 1 職員12人を採用し実員135人となる。
4. 26 消防本部（消防署）新庁舎に移転し業務を開始する。
5. 1 古殿分遣所に職員を3人増員し8人となる。

- 5. 6 湯本分遣所に消防ポンプ自動車（ニッサン 日機式 小型動力ポンプ積載）及び職員を4人配置し業務を開始する。
- 8. 3 第27回福島県連合水防演習が須賀川市大字西川地内釈迦堂川で実施される。
- 10. 8 湯本分遣所に広報連絡車（スバル レオーネエステートバン）を配置する。
- 10. 29 湯本分遣所に救急自動車（ニッサン 2 B型）を配置し救急業務を開始する。
- 12. 14 本署に小型動力ポンプ付水そう車（三菱 森田式 水槽10t）を配置する。
- 昭和53. 1. 17 石川分署に水槽付消防ポンプ自動車（日野 森田式 水槽2.0t）を配置し、既配置の消防ポンプ自動車（トヨタ 森田式）を本署に配置換えする。
 - 〃 日本自動車工業会から救急自動車（ニッサン 2 B型）が寄贈され本署に配置する。
- 2. 1 職員2人を採用し実員137人となる。
- 2. 28 消防本部の訓練塔及び自家用給油取扱所竣工する。
- 8. 4 本署に広報連絡車（スバル レオーネバン）を配置する。
- 8. 31 消防本部に司令車（トヨタ クラウン）を配置する。
- 9. 27 本署に消防ポンプ自動車（三菱 森田式 CD-II型）を配置する。
- 昭和54. 1. 22 消防本部耐煙訓練棟竣工する。
- 3. 22 須賀川消防情報センター（TEL76-8181＝ハイハイ情報センター）開局し、火災・救急等災害情報の24時間電話サービスを開始する。
- 4. 1 職員5人を採用し実員140人となる。
- 7. 1 古殿分遣所に職員を1人増員し9人、湯本分遣所に職員を1人増員し5人となる。
- 8. 23 第4回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会が石川町民グラウンドで実施される。
- 昭和55. 4. 1 職員定数条例を改正し定員145人となる。
 - 〃 職員2人を採用し実員142人となる。
- 8. 30 財団法人日本消防協会から救急自動車（トヨタ 2 B型）の寄贈を受け本署に配置する。
- 10. 1 長沼分署に職員を2人増員し17人、平田出張所に職員を1人増員し13人となる。
- 10. 8 本署に化学消防ポンプ自動車（三菱 森田式 II型、水槽1.3t、薬液槽0.5t）を配置する。
- 11. 15 鏡石町国土調査に伴う住居表示の変更により、鏡石出張所の位置「鏡石町大字笠石字賀々田19-7」が「鏡石町大字笠石字旭町160」に変更される。
- 12. 15 湯本分遣所待機宿舎増設工事竣工する。
- 昭和56. 4. 1 職員4人を採用し実員145人となる。
 - 〃 福島県消防協会須賀川支部事務局が岩瀬地方町村会事務局から本組合へ移管となる。
- 5. 28 第34回福島県下消防大会が新装となった須賀川市文化センターで開催される。
- 9. 1 昭和56年度福島県総合防災訓練が須賀川市西川地区で開催される。
- 11. 1 4週5休体制試行開始

- 昭和57. 3. 20 本署に救助工作車（日野 森田式 II型、フロントウィンチ装置5t、クレーン装置2.9t、その他各種救助資器材積載）を配置する。
6. 1 本署から古殿分遣所へ救急自動車（トヨタ 1968年式A級）を配置換えし救急業務を開始する。
8. 13 本署に人員輸送車（三菱 29人乗り）を配置する。
8. 24 財団法人日本消防協会から救急自動車（ニッサン 2B型）の寄贈を受け古殿分遣所に配置する。（同年6月1日古殿分遣所へ配置の救急自動車は本署へ配置換えとなる。）
9. 30 消防本部に小型電子計算機（シャープ PC-3200S型）を配置し、電算による給与計算業務を開始する。
10. 28 本署に救急自動車（ニッサン 2B型）を配置する。
- 昭和58. 8. 23 第6回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会が須賀川市西川運動広場で実施される。
11. 2 社団法人日本損害保険協会から消防ポンプ自動車（ニッサン GM市原式 BD-I型）の寄贈を受け石川分署に配置する。
11. 22 平田出張所消防無線遠隔制御基地局設置工事竣工する。
- 昭和59. 3. 27 福島県共済農業協同組合連合会から救急自動車（ニッサン 2B型）の寄贈を受け長沼分署に配置する。
3. 28 本署車庫棟増築（建築主体、機械設備、電気設備）工事竣工する。
4. 1 公立岩瀬病院組合から伝染病隔離病舎及び設備、備品を負担附で受け入れ、隔離病舎の運営を開始する。
- 名 称 須賀川地方広域隔離病舎
- 位 置 須賀川市北町20番地
5. 29 石川町国土調査に伴う住居表示の変更により、石川分署の位置「石川町字松木下152」が「石川町字松木下150」に変更される。
10. 22 地方公務員法の一部を改正する法律（昭和56年法律第92号）により定年制度が条例化される。（昭和60年3月31日から施行）
10. 28 4週1回・交替半休制実施
11. 2 須賀川中央ライオンズクラブから広報連絡車（トヨタ カリーナバン）の寄贈を受け本署に配置する。
11. 30 須賀川市における県中都市計画事業、西川土地地区画整理事業に係る換地処分公告に伴い、本組合の事務所の位置「須賀川市大字西川字丸田90番地」が「須賀川市丸田町153番地」に変更される。
- 昭和60. 3. 25 石川分署の第2車庫建築工事竣工する。
4. 1 職員2人を採用し実員145人となる。
8. 7 須賀川市内に連続放火事件（5件）発生し、7世帯13人被災する。
- 焼 損 棟 数 6棟（全焼3棟、半焼1棟、部分焼2棟）

焼 損 面 積 332㎡

損 害 額 合 計 35,095千円

12. 6 本署配置の救急自動車（ニッサン 3 B型）を石川方部の予備車兼人員輸送車として石川分署に配置換えする。

昭和61. 8. 5 昭和61年8月4日・5日の台風10号及びこれから変わった低気圧による大雨により、河川の氾濫、土砂崩れ等管内各所に甚大な被害が発生する。8月7日、須賀川市に災害救助法が適用される。

救助者44人、家屋の損壊21棟、床上浸水605棟、床下浸水586棟

8. 22 全国消防救助技術大会（神戸）で、ロープ登はん（個人）の部において消防士須田勝茂が優勝する。
8. 25 本署に資器材搬送車（スズキ キャリィ軽トラック）及び連絡車（スバル レックスコンビ）を配置する。
9. 29 本署に可搬式送水装置（林野火災用トーハツTH400M型）を配置する。
11. 22 石川町に連続放火事件（6件）が発生し、7世帯30人がり災、1人が焼死する。

焼 損 棟 数 10棟（全焼2棟、部分焼8棟）

焼 損 面 積 682㎡

損 害 額 合 計 93,046千円

昭和62. 1. 1 消防本部・消防署の組織機構の改革を実施し、通信指令室を消防署から消防本部警防課所管とし、体制を一部改称する。

〃 須賀川消防署石川分署を石川消防署に昇格、職員を1人増員し18人となる。さらに、平田、浅川両出張所及び古殿分遣所を従来の須賀川消防署から石川消防署に管轄変更するとともに、古殿分遣所を古殿出張所に昇格させる。

1. 30 浅川出張所に消防ポンプ自動車CD-I型（三菱 キャンター）1台を配置する。
4. 2 職員1人を採用し実員145人となる。
4. 30 天栄村大字牧之内字権太倉地内の林野火災で国有林7haを焼損する。
5. 5 異常小雨による湯水のため水道断水し、水そう車給水出動する。（須賀川市断水世帯1,929戸）
5. 10 4週6休制試行開始
5. 26 須賀川消防署第2車庫に展示室竣工する。
7. 14 集中豪雨により管内各所（須賀川市、天栄村、平田村）に水害が発生する。
- 床上浸水 18棟
- 床下浸水 151棟
8. 21 第8回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会が石川町レークサイドグラウンドで実施される。

10. 30 石川消防署に救助器具搬送車（いすゞ エルフルートバン）を配置し、救助業務を開始する。
11. 5 職員にB型肝炎予防ワクチン接種を開始する。（145人中104人接種）
- 昭和63. 4. 1 古殿出張所に職員を1人増員し10人となる。
7. 1 消防本部組織の一部を改正し、警防課施設係を施設管理係に名称変更し、総務課所管となる。
- 平成元. 3. 31 職員の年齢構成是正策による職員の構成市町村への割愛人事が始まる。（初年度2人須賀川市へ割愛）
4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員3人を採用し実員145人となる。
- 〃 石川消防署に職員を1人増員し19人、古殿出張所に職員を1人増員し11人とし、平田出張所を2人減員し11人となる。
- 〃 須賀川消防署から鏡石出張所に救急自動車（トヨタ 1985年式2 B型）を配置換えし、救急業務を開始する。
4. 2 4週6休制実施
7. 12 浅川出張所に救急自動車（トヨタ 2 B型）を配置し、救急業務を開始する。
- 平成2. 3. 31 職員の年齢構成是正策による職員の構成市町村への割愛人事6人実施。（須賀川市2人、岩瀬村1人、石川町1人、平田村1人、古殿町1人）
4. 1 職員7人を採用し実員144人となる。
5. 11 第43回福島県下消防大会が須賀川市文化センターで開催される。
- 平成3. 3. 31 職員の年齢構成是正策による職員の構成市町村への割愛人事4人実施。（長沼町1人、鏡石町1人、天栄村1人、浅川町1人）
4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員9人を採用し実員146人となる。
- 〃 消防本部を1人減員し22人となる。
- 〃 職員定数条例を改正し定員169人となる。
8. 30 平成3年度福島県総合防災訓練が須賀川市文化センター周辺で開催される。
9. 13 第10回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会が須賀川市西川スポーツ広場で開催される。
10. 1 須賀川消防署に職員を2人増員し37人、湯本分遣所に職員を1人増員し6人、石川消防署に職員を1人増員し20人となる。
- 平成4. 3. 25 福島県共済農業協同組合連合会から救急自動車（ニッサン 2 B型）の寄贈を受け石川消防署に配置する。
3. 31 職員年齢構成是正策による職員の構成市町村への割愛人事1人実施。（玉川村）
4. 1 職員8人を採用し実員150人となる。
- 〃 須賀川消防署を2人減員し35人、長沼分署を1人減員し16人、石川消防署を1人減員し19人となる。

8. 26 財団法人日本消防協会から指揮広報車（ニッサン ブルーバード）の寄贈を受け消防本部に配置する。
9. 4 財団法人日本防火協会から防火広報車（いすゞ ファーゴ）の寄贈を受け消防本部に配置する。
10. 1 須賀川消防署に職員を4人増員し39人、長沼分署に職員を2人増員し18人、石川消防署に職員を2人増員し21人となる。
- 平成5. 3. 12 玉川派出所庁舎新築工事竣工する。
- | | |
|------|------------------|
| 位 置 | 玉川村大字北須釜字森殿25-3 |
| 敷地面積 | 2,720.74㎡ |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建 |
| 延べ面積 | 277.91㎡ |
3. 16 消防緊急通信指令施設業務開始
3. 20 福島空港開港
4. 1 玉川派出所に消防ポンプ自動車CD-I型（三菱 森田式）及び救急自動車（トヨタ 2B型）を配置し、須賀川消防署から日中のみ職員4人を派出し業務を開始する。
- 〃 職員12人を採用し実員162人となる。
5. 20 組合設立20周年式典が実施される。
10. 1 須賀川消防署に職員を3人増員し41人、湯本分遣所に職員を1人増員し7人、平田・浅川・鏡石・古殿各出張所に職員を各1人増員しそれぞれ12人となる。
11. 18 自治体消防45周年記念大会が東京都で開催される。
- 平成6. 1. 1 週休2日制を施行する。
3. 9 鏡石出張所事務室改装工事竣工する。
4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員7人を採用し実員166人となる。
- 〃 消防本部組織の一部を改正し、警防課通信指令室を通信指令課に昇格し3課体制とする。
- 〃 郡界変更により東白川郡古殿町が石川郡に編入される。
6. 30 緊急通信指令施設の設置に伴う消防無線中継所の設置により、平田出張所消防無線遠隔制御基地局を撤去する。
9. 9 須賀川信用金庫から救急自動車（トヨタ 2B型）の寄贈を受け須賀川消防署に配置する。
10. 1 須賀川消防署に職員を4人増員し45人、長沼分署に職員を1人増員し19人、石川消防署に職員を2人増員し22人となる。
10. 20 石川消防署に水槽付消防ポンプ自動車II型（いすゞ フォワード 水槽2.0t）1台を配置する。
- 平成7. 4. 1 職員定数条例を改正し定員225人となる。

- 4. 1 職員8人を採用し実員172人となる。
 - 〃 須賀川消防署を1人減員し44人、長沼分署を2人減員し17人とし、湯本分遣所に職員を1人増員し8人となる。
 - 10. 1 須賀川消防署に職員を1人増員し45人、長沼分署に職員を1人増員し18人、石川消防署に職員を1人増員し23人、各出張所に職員を1人増員し13人となる。
 - 10. 6 須賀川消防署にはしご付消防自動車（日野 森田式 30m）1台を配置する。
 - 10. 12 須賀川消防署に消防ポンプ自動車C D－Ⅱ型（三菱 ファイター）1台を配置する。
 - 10. 30 国内における地震等の大規模災害（災害が発生した市町村の属する都道府県内の消防力をもってしては、これに対処できない災害）の発生に際し、消防庁長官の要請に基づく被災地の消防応援のため福島県緊急消防援助隊が発足され、本組合は、消火部隊1隊、特殊部隊（10 t 水そう車）1隊が編成される。
 - 11. 8 第11回福島県防火大会（参加者約1,000人）が須賀川市文化センターで開催される。
 - 11. 29 須賀川消防署に放射線防護服3着を配置する。
- 平成8.
- 4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員11人を採用し実員182人となる。
 - 7. 19 須賀川消防署に搬送車（ホンダ アクティ）1台を配置する。
 - 9. 30 救急業務高度化推進委員会を設置する。
 - 10. 1 通信指令課に職員を1人増員し10人、須賀川消防署に職員を3人増員し48人、石川消防署に職員を2人増員し25人、長沼分署に職員を1人増員し19人、各出張所に職員を1人増員し各14人となる。
 - 12. 26 須賀川消防署に高規格救急自動車（いすゞ スーパーメディック）1台を配置する。
 - 〃 須賀川消防署に水槽付消防ポンプ自動車（三菱 ファイター 水槽1.5t）1台を配置する。
- 平成9.
- 3. 1 須賀川消防署に救急救命士5人を配置し、高規格救急自動車（いすゞ スーパーメディック）の運用を開始する。
 - 3. 24 福島総合警備保障株式会社から広報連絡車（トヨタ カルディナバン）の寄贈を受け消防本部に配置する。
 - 4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員5人を採用し実員185人となる。
 - 〃 須賀川消防署を2人減員し46人、石川消防署を1人減員し24人となる。
 - 7. 25 須賀川消防署に膨張式テント（東洋ゴム㈱製エアータント T A T 400）一式を配置する。
 - 9. 7 鏡石出張所に救急自動車（トヨタ 2 B型）1台を配置する。
 - 10. 1 須賀川消防署に職員を1人増員し47人、石川消防署に職員を1人増員し25人、鏡石出張所に職員を1人増員し15人となる。
- 平成10.
- 3. 7 自治体消防制度50周年記念式典が東京都で開催される。
 - 3. 15 福島県・自治体消防50周年記念式典が須賀川市文化センターで開催される。

3. 26 長沼分署新庁舎竣工する。

位 置 長沼町大字梓衝字上南47
敷地面積 2,911.81㎡
構 造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建
延べ面積 846㎡

〃 長沼分署新庁舎に移転し業務を開始する。

4. 1 職員6人を採用し実員189人となる。

〃 鏡石出張所を1人減員し14人となる。

〃 福島県消防協会石川支部事務局が石川地方町村会事務局から本組合へ移管となる。

〃 自動車電話・携帯電話等からの119番通報受付業務を開始する。

8. 27 集中豪雨により管内各所の住家等に甚大な被害が発生する。

全 壊 1棟 (1世帯4人)
半 壊 2棟 (2世帯7人)
一部損壊 22棟 (21世帯85人)
床上浸水 193棟 (190世帯728人)
床下浸水 145棟 (145世帯574人)
救 助 者 101人

8. 27 消防相互応援協定に基づき、白河市の集中豪雨による水害等救助に救助工作車 (4人) 応援出動する。

10. 1 消防本部警防課に職員を1人増員し7人、須賀川消防署に職員を2人増員し49人、石川消防署に職員を2人増員し27人、湯本分遣所に職員を1人増員し9人となる。

〃 田村地方町村衛生処理組合 (6町1村) の伝染病隔離病舎に関する事務を受託する。

11. 9 須賀川消防署に資器材搬送車 (三菱FUSO キャンター4WD 3t車) を配置する。

12. 1 須賀川消防署にアルミボート1艘 (シーニンフ14R) 及び船外機2台 (マーキュリー製 9.9PS1台、25PS1台) を配置する。

12. 10 須賀川消防署に小型動力ポンプ付水そう車 (三菱 スーパーグレート 水槽10t) 1台を更新配置する。

平成11. 3. 31 伝染病予防法に基づき設置された須賀川地方広域隔離病舎が、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴い、市町村の設置義務から都道府県知事の指定行為に変更され廃止となる。

4. 1 職員4人を採用し実員192人となる。

〃 消防本部警防課に救急救助係を新設するとともに職員を1人増員し8人となる。

〃 福島県共済農業協同組合連合会から救急自動車 (トヨタ 2B型) の寄贈を受け浅川出張所に配置する。

6. 4 第52回福島県下消防大会が須賀川市文化センターで開催される。

8. 6 浅川出張所に広報連絡車（トヨタ スプリンター）1台を配置する。
10. 1 須賀川消防署に職員を2人増員し49人、石川消防署に職員を2人増員し27人となる。
 " 須賀川地方広域隔離病舎を公立岩瀬病院組合に譲与する。
10. 18 長沼分署及び平田出張所に消防ポンプ自動車CD-I型（三菱 キャンター）1台をそれぞれ更新配置する。
12. 31 翌平成12年1月1日にかけて、須賀川地方広域消防組合コンピュータ西暦2000年問題危機管理計画に基づき警戒体制を敷く。
- 平成12. 3. 30 アスター工業株式会社から救急自動車（ニッサン 2B型）の寄贈を受け、古殿出張所に配置する。
4. 1 須賀川地方広域消防組合コンピュータ西暦2000年問題危機管理計画に基づく警戒体制を解除する。
 " 職員5人を採用し実員194人となる。
7. 31 放射線測定器（理研計器㈱レムガードRD-2E-PL一式及びアロカ㈱ポケットPDM-112）一式を須賀川消防署に配置する。
8. 9 須賀川消防署に救急自動車（トヨタ 2B型）1台を、鏡石出張所に広報連絡車（ニッサン ウィングロードADバン）1台をそれぞれ配置する。
9. 21 須賀川消防署に膨張式テント（東洋ゴム㈱製エアータントTAT600）一式を配置する。
10. 1 消防本部通信指令課に職員を1人増員し11人、須賀川消防署に職員を3人増員し52人、石川消防署に職員を1人増員し27人となる。
12. 11 石川消防署に高規格救急自動車（ニッサン パラメディック）1台を配置する。
12. 18 石川消防署配置の救急救命士4人をもって高規格救急自動車（ニッサン パラメディック）の運用を開始する。
 " FIT（福島県・茨城県・栃木県）消防防災航空隊合同訓練を母畑ダム周辺において、大規模林野火災を想定し実施する。
- 平成13. 4. 1 須賀川市から職員1人派遣、職員3人を採用し実員196人となる。
7. 6 須賀川市大字大栗地内（テクニカルリサーチガーデン敷地内）を会場にジャパンエキスポ2001「うつくしま未来博」が秋篠宮殿下、妃殿下紀子さまをお迎えし開会となり、福島県（うつくしま未来博協会）との警備協定により現地消防警備を開始する。（職員3人、消防ポンプ自動車及び救急自動車各1台を常駐配置）
8. 1 古殿出張所に広報車（ホンダ パートナー）1台を更新配置する。
9. 1 潜水士免許有資格者8人、潜水資器材8基をもって「潜水隊」を発足する。
9. 27 玉川派出所及び長沼分署に救急自動車（トヨタ 2B型）1台をそれぞれ更新配置する。
9. 30 ジャパンエキスポ2001「うつくしま未来博」が閉会し、現地消防警備を終了する。

10. 26 須賀川消防署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台を更新配置する。
11. 1 定年退職した職員を最長65歳まで再任用する、新たな再任用制度を導入する。
 // 消防本部消防緊急通信指令システム地図検索装置を富士通ゼネラルとの賃貸借契約により更新整備し、正式運用を開始する。
- 平成14. 4. 1 職員4人を採用し実員196人となる。
 // 本組合消防組織機構の改革により、消防本部に予防課を新設し、通信指令課を警防課に統合、また、消防署の下に設置の出張所を分署に名称更新し、時代の変化とニーズに対応する組織体制の再編を図る。
8. 1 須賀川消防署に広報車（ホンダ パートナー）1台を、湯本分遣所に広報車（三菱 エアトラック）1台をそれぞれ更新配置する。
8. 30 平成14年度福島県総合防災訓練が須賀川市立第二小学校及び須賀川市民スポーツ広場周辺を会場に開催される。
- 平成15. 3. 25 鏡石町中心住宅地で19件の連続放火が発生し、「放火対策本部」を設置するとともに鏡石分署を強化し緊急事態に備える。（4月17日被疑者逮捕により解決する。）
4. 1 職員3人を採用し実員197人となる。
 // 消防庁の定める服制基準の改正並びに本組合の行財政改革の一環として、組合設立30周年を機に、被服等給貸与規則及び消防職員服装規程を改正し、服制の大幅な見直しを図る。
8. 8 須賀川消防署に人員輸送車（三菱 ローザ 29人乗り）1台を更新配置する。
10. 1 組合設立30周年記念誌を発行する。
11. 7 須賀川地方危険物安全協会から広報連絡車（トヨタ サクシード）の寄贈を受け、消防本部に配置する。
11. 20 自治体消防55周年記念大会が東京都で開催される。
12. 1 消防行政情報の増大化・多様化に対応するため、消防本部及び各署所間のネットワークを構築し、事務の電子化・効率化を図る。
12. 12 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 レンジャー 水槽1.5t 薬液槽0.5t 国庫補助事業）1台を須賀川消防署に更新配置する。
- 平成16. 1. 1 住民へ幅広く情報提供するため、職員手作りによる組合公式ホームページを開設する。
4. 1 職員4人を採用し実員196人となる。
 // 長沼分署の救急自動車（トヨタ 2B型）に高規格救急資器材を搭載し、同分署に救急救命士4人を配置する。
9. 7 消防本部に司令車（トヨタ プリウス）1台を更新配置する。
10. 8 石川消防署に広報連絡車（トヨタ エスティマハイブリッド）1台を更新配置する。
10. 23 10月23日17時57分ごろ発生した新潟県中越地震に、須賀川地方広域消防本部緊急消防援助隊5人（特殊装備部隊3人、後方支援部隊2人）が出動する。

11. 19 須賀川信用金庫から救急自動車（トヨタ 2B型）の寄贈を受け須賀川消防署に配置する。
- 平成17. 2. 15 消防本部に指揮広報連絡車（トヨタ エスティマハイブリッド）1台を更新配置する。
3. 22 須賀川消防署に救助工作車Ⅱ型（日野 森田式 フロントウインチ5t、リヤウインチ10t、クレーン装置2.9t、その他各種救助資器材積載 国庫補助事業）を配置する。
4. 1 職員3人を採用し実員196人となる。
- 〃 市町村合併により長沼町及び岩瀬村が須賀川市へ編入合併し、組合構成市町村が1市4町3村となる。
- 〃 市町村合併に伴う組合格約改正により、組合議会議員定数が24人から22人（須賀川市7人、鏡石町2人、天栄村2人、石川町3人、玉川村2人、平田村2人、浅川町2人、古殿町2人）に改められる。
8. 1 鏡石分署に高規格救急自動車（ニッサン パラメディック 国庫補助事業）1台を更新配置する。
10. 1 鏡石分署に救急救命士4人を配置し、高規格救急自動車（ニッサン パラメディック）の運用を開始する。
11. 21 浅川分署に消防ポンプ自動車CD-I型（トヨタ ダイナ 国庫補助事業）1台を更新配置する。
12. 16 鏡石分署に水槽付消防ポンプ自動車I-B型（日野 レンジャー 水槽1.5t 国庫補助事業）1台を更新配置する。
- 平成18. 4. 1 職員3人を採用し実員196人となる。
- 〃 予防技術資格者制度が創設され、本組合において12人を認定する。
10. 3 FITNG（福島県・茨城県・栃木県・新潟県・群馬県）消防防災航空隊合同訓練を羽鳥湖周辺において実施する。
12. 13 石川消防署に救助用資器材搭載CD-I型消防ポンプ自動車（トヨタ ダイナ）1台を更新配置する。
- 平成19. 4. 1 職員5人を採用し実員194人となる。
- 〃 高機能消防指令センター（Ⅱ型）を更新導入し運用を開始する。
5. 8 古殿町において食品工場火災が発生する。
- 焼損棟数 1棟（全焼）
- 焼損面積 3,759㎡
- 傷 者 1人
- 損 害 額 524,874千円
7. 19 須賀川消防署に業務連絡車（トヨタ ハイエース）1台を更新配置する。
10. 1 地球温暖化対策の推進に関する温室効果ガスの排出削減計画書を策定する。
10. 26 須賀川消防署に指揮車（トヨタ ハイエース）1台を更新配置する。

10. 26 古殿分署に消防ポンプ自動車CD-I型（日野 デュトロ）1台を更新配置する。
11. 30 石川消防署に高規格救急自動車（トヨタ ハイエース）1台を更新配置する。
- 平成20. 3. 7 自治体消防制度60周年記念式典が東京都で開催される。
4. 1 職員7人を採用し実員195人となる。
5. 23 第61回福島県消防大会が須賀川市文化センターで開催される。
6. 14 6月14日8時43分ごろ発生した岩手宮城内陸地震に須賀川地方広域消防本部緊急消防援助隊5人（特殊装備部隊3人、後方支援部隊2人）が出動する。
7. 24 7月24日0時26分ごろ発生した岩手県沿岸北部を震源とする地震に須賀川地方広域消防本部緊急消防援助隊5人（特殊装備部隊3人、後方支援部隊2人）が出動する。
11. 20 湯本分遣所に消防ポンプ自動車CD-I型（日野 デュトロ）1台を更新配置する。
12. 4 須賀川消防署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台を更新配置する。
- 平成21. 4. 1 職員8人を採用し実員192人となる。
- 〃 古殿分署に救急救命士4人を配置する。
7. 1 携帯電話とIP電話等からの緊急通報時における「発信位置情報通知システム」を導入し、運用を開始する。
10. 26 古殿分署に高規格救急自動車（ニッサン パラメディック 国庫補助事業）1台を更新配置する。
10. 27 長沼分署に高規格救急自動車（ニッサン パラメディック）1台を更新配置する。
- 平成22. 4. 1 職員8人を採用し実員197人となる。
- 〃 平田分署に救急救命士4人を配置する。
9. 29 9月29日17時00分ごろに発生した天栄村湯本地区を震源とするマグニチュード5.8、震度5弱の地震により、住家及び国道等に甚大な被害が発生し、湯本分遣所庁舎にも壁体の大規模な亀裂等甚大な被害が発生する。
- 半 壊 2棟
一部損壊 99棟
10. 14 アステラス製薬株式会社から高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台の寄贈を受け平田分署に更新配置する。
- 〃 玉川派出所に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台を更新配置する。
- 平成23. 2. 23 平成22年9月29日の地震により被災した湯本分遣所庁舎補修工事竣工する。
3. 11 3月11日14時46分に発生した太平洋三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、震度7（管内最大震度6強）の東北地方太平洋沖地震により、管内各所で未曾有の被害が発生する。また、この地震により須賀川市藤沼貯水池の堤防が決壊し大規模な水害が発生する。（東日本大震災）
- ※管内の被害状況（令和元年5月10日現在）
- 全 壊 1,495棟

半 壊 4,531棟
一部損壊 18,881棟
床上浸水 32棟
床下浸水 30棟
死 者 15人
負 傷 者 16人

3. 25 東日本大震災により被災した消防本部庁舎鉄塔解体撤去工事竣工する。
4. 1 東日本大震災災害対応等のため職員6人を勤務延長、職員6人を採用し実員199人となる。
5. 1 職員6人の勤務延長が終了し実員193人となる。
〃 浅川分署に救急救命士4人を配置する。
7. 1 全国消防長会から消防ポンプ自動車CD-I型（三菱 キャンター）1台の無償譲渡を受け、石川消防署に配置する。（東日本大震災による寄贈）
8. 8 消防本部に広報連絡車（ニッサン ウィングロード）1台を更新配置する。
9. 7 東日本大震災により被災した浅川分署塔屋解体及びペントハウス屋根架け工事竣工する。
9. 14 東日本大震災により被災した消防本部塔屋解体及び塔屋1階改修工事竣工する。
9. 21 台風15号により管内各所に水害が発生する。
一部損壊 4棟
床上浸水 363棟
床下浸水 206棟
9. 30 平田分署に広報連絡車（トヨタ サクシード）1台を更新配置する。
12. 1 浅川分署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台を、湯本分遣所に救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台をそれぞれ更新配置する。
- 平成24. 3. 28 全国共済農業協同組合連合会福島県本部から高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台の寄贈を受け須賀川消防署に更新配置する。
3. 30 須賀川消防署に消防ポンプ自動車CD-I型（日野 デュトロ 国庫補助事業）1台を更新配置する。
4. 1 職員16人を採用し実員196人となる。
〃 組合規約改正により、組合管内町村長7人全員が副管理者へ、組合議会議員定数が22人から14人（須賀川市6人、鏡石町1人、天栄村1人、石川町2人、玉川村1人、平田村1人、浅川町1人、古殿町1人）へ改められる。
9. 12 石川消防署に広報連絡車（ニッサン バネットバン）1台を更新配置する。
12. 25 消防本部庁舎耐震改修工事竣工する。
- 平成25. 4. 1 職員15人を採用し実員201人となる。

4. 1 消防本部予防課の係を予防係及び危険物係から予防保安係及び査察指導係へ改編し、予防消防体制の強化を図る。
- 〃 消防救急無線をこれまでのアナログ方式からデジタル方式へ移行し、運用を開始する。
5. 17 長沼分署太陽光発電設備工事竣工する。(県補助事業)
11. 25 消防団120年・自治体消防65周年記念大会が東京都で開催される。
11. 28 石川消防署に高規格救急自動車(トヨタ ハイメディック 県補助事業)1台を更新配置する。
12. 1 組合設立40周年記念誌を発行する。
- 平成26. 1. 31 玉川派出所太陽光発電設備工事竣工する。(県補助事業)
3. 20 石川消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型(日野 レンジャー 水槽2.0t 国庫補助事業)1台を更新配置する。
4. 1 職員14人を採用し実員208人となる。
- 〃 玉川派出所に職員8人を配置し、須賀川消防署から補勤を受け24時間常駐体制に移行する。
8. 31 平成26年度福島県総合防災訓練が須賀川市立第二中学校及び須賀川市民スポーツ広場周辺を会場に開催される。(合計66機関・団体 約1,000人)
10. 4 須賀川信用金庫創立100周年記念により高規格救急自動車(トヨタ ハイメディック)の寄贈を受け須賀川消防署に配置する。
10. 27 古殿分署に広報連絡車(ニッサン ADエキスパート)1台を更新配置する。
- 平成27. 2. 18 長沼分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅰ-A型(日野 レンジャー 水槽1.5t 国庫補助事業)1台を更新配置する。
2. 27 消防本部庁舎太陽光発電設備・受変電設備工事竣工する。(県補助事業)
4. 1 職員9人を採用し、3人の再任用者を含め実員210人となる。
- 〃 玉川派出所に再任用者1人を含む職員を5人増員し、13人体制となる。
8. 29 全国消防救助技術大会(神戸)で、ロープ応用登はん種目において消防士根本晃宏、消防士二瓶匡史チームが出場50チーム中最高のタイムで入賞する。
11. 10 浅川分署に広報連絡車(トヨタ サクシード)1台を更新配置する。
- 平成28. 2. 1 湯本分遣所新庁舎に移転し業務を開始する。
2. 26 玉川派出所に消防ポンプ自動車CD-I型(日野 デュトロ)1台を更新配置する。
3. 14 玉川派出所車庫増築工事竣工する。
4. 1 職員9人を採用し、5人の再任用者を含め実員213人となる。
- 〃 玉川派出所を従来の須賀川消防署から石川消防署に管轄変更するとともに、玉川分署に昇格させる。
- 〃 女性活躍推進法に基づく須賀川地方広域消防組合特定事業主行動計画を策定する。
- 〃 地方公務員法に基づく人事評価制度の運用を開始する。

4. 1 本組合の中長期にわたる計画的な運営のため、須賀川地方広域消防組合運営計画を策定する。
4. 20 湯本分遣所新庁舎竣工する。
 位 置 天栄村大字田良尾字五倫林山4
 敷地面積 899.16㎡
 構 造 鉄骨造2階建
 延べ面積 287.14㎡
10. 27 鏡石分署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック 国庫補助事業）1台を更新配置する。
11. 22 玉川分署に広報連絡車（トヨタ サクシード）1台を配置する。
- 平成29. 2. 28 平田分署に消防ポンプ自動車CD-I型（日野 デュトロ）1台を更新配置する。
4. 1 職員4人を採用し、4人の再任用者を含め実員213人となる。
5. 2 消防相互応援協定に基づき、双葉郡浪江町地内十万山山頂付近で発生した大規模林野火災による消火活動に応援出動する。（5月10日鎮火に至るまで計8日間、延べ74人）
9. 7 長沼分署及び古殿分署に高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）1台をそれぞれ更新配置する。
10. 31 須賀川消防署に広報連絡車（トヨタ サクシード）1台を更新配置する。
- 平成30. 3. 7 自治体消防制度70周年記念式典が東京都で開催される。
4. 1 職員5人を採用し、2人の再任用者を含め実員210人となる。
6. 28 古殿分署新庁舎竣工する。
 位 置 古殿町大字松川字横川66-3
 敷地面積 2618.0㎡
 構 造 鉄骨造平屋建
 延べ面積 370.52㎡
7. 20 古殿分署新庁舎に移転し業務を開始する。
- 平成31. 1. 21 住宅用火災警報器の設置率向上のため、取り付け支援サービスを開始する。
4. 1 職員7人を採用し、4人の再任用者を含め実員207人となる。
 訪日外国人からの通報へ対応するため、電話通訳センターを介した多言語通訳サービスを導入する。
- 令和元. 5. 29 石川消防署新庁舎竣工する。
 位 置 石川町字当町297-1
 敷地面積 2,752.83㎡
 構 造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建
 延べ面積 997.53㎡
6. 27 石川消防署新庁舎に移転し業務を開始する。

総

務



石川消防署新庁舎



石川消防署訓練塔



令和元年6月 石川消防署落成式

1 須賀川地方広域消防組合の位置



2 構成市町村の面積・人口・世帯数

市町村別	区分	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人 口		
				計 (人)	男 (人)	女 (人)
須賀川市		279.43	29,296	75,853	37,257	38,596
鏡石町		31.30	4,379	12,289	6,007	6,282
天栄村		225.52	1,959	5,285	2,638	2,647
石川町		115.71	5,675	14,827	7,329	7,498
玉川村		46.67	2,193	6,523	3,256	3,267
平田村		93.42	2,216	6,030	2,974	3,056
浅川町		37.43	2,159	6,181	3,123	3,058
古殿町		163.29	1,758	4,855	2,376	2,479
計		992.77	49,635	131,843	64,960	66,883

(現住人口)

3 執行機関及び議会議員等

執行機関

職名	氏名	現職
管理者	橋本克也	須賀川市長
代表副管理者	塩田金次郎	石川町長
副管理者	遠藤栄作	鏡石町長
〃	添田勝幸	天栄村長
〃	石森春男	玉川村長
〃	澤村和明	平田村長
〃	江田文男	浅川町長
〃	岡部光徳	古殿町長
会計管理者	堀江秀治	須賀川市会計管理者

組合議会議員

職名	氏名	現職
議長	大寺正晃	須賀川市議会議員
副議長	草野傳明	石川町議会議長
議員	西川良英	玉川村議会議員
〃	瀬谷京子	石川町議会議員
〃	佐藤孝雄	平田村議会副議長
〃	斉藤秀幸	須賀川市議会議員
〃	高橋邦彦	〃
〃	熊谷勝幸	〃
〃	本田勝善	〃
〃	加藤和記	〃
〃	兼子長一	浅川町議会議員
〃	服部晃	天栄村議会議員
〃	藁谷直吉	古殿町議会議員
〃	橋本喜一	鏡石町議会議員

監査委員

選任区分	氏名	現職
識見を有する者	藤島敬一	
議会選出	服部晃	天栄村議会議員

(注) 令和元年11月29日現在

4 庁舎現況・配置状況

庁舎現況

区	分	所在地	敷地面積(m ²)	延べ面積(m ²)	構造
消防本部 須賀川消防署	庁舎	須賀川市丸田町153	4,936.35	2,198.954	R C造 3階建
	訓練塔			93.525	R C造 5階建
	耐煙訓練棟			199.685	R C造 2階建
	第二車庫			358.999	R C造 2階建
長沼分署	庁舎	須賀川市梓衝字上南47	2,911.81	846.0	R C造 一部 S造 2階建
鏡石分署	庁舎	鏡石町旭町160	1,574.67	303.5	R C造 2階建
長沼分署湯本分遣所	庁舎	天栄村大字田良尾字五倫林山4	899.16	287.14	S造 2階建
石川消防署	庁舎	石川町字当町297-1	2752.83	997.53	R C造 一部 S造 2階建
	訓練塔			86.37	S造 3階建
	物置			9.55	S造 平屋建
玉川分署	庁舎	玉川村大字北須釜字森殿25-3	2,720.74	363.34	R C造 一部 S造 平屋建
	物置			9.55	S造 平屋建
平田分署	庁舎	平田村大字鴫子字塚田32	2,377.3	318.75	R C造 2階建
浅川分署	庁舎	浅川町大字浅川字背戸谷地157-4	2,366.73	302.28	R C造 3階建
古殿分署	庁舎	古殿町大字松川字横川66-3	2,618.0	370.52	S造 平屋建
	物置			9.55	S造 平屋建

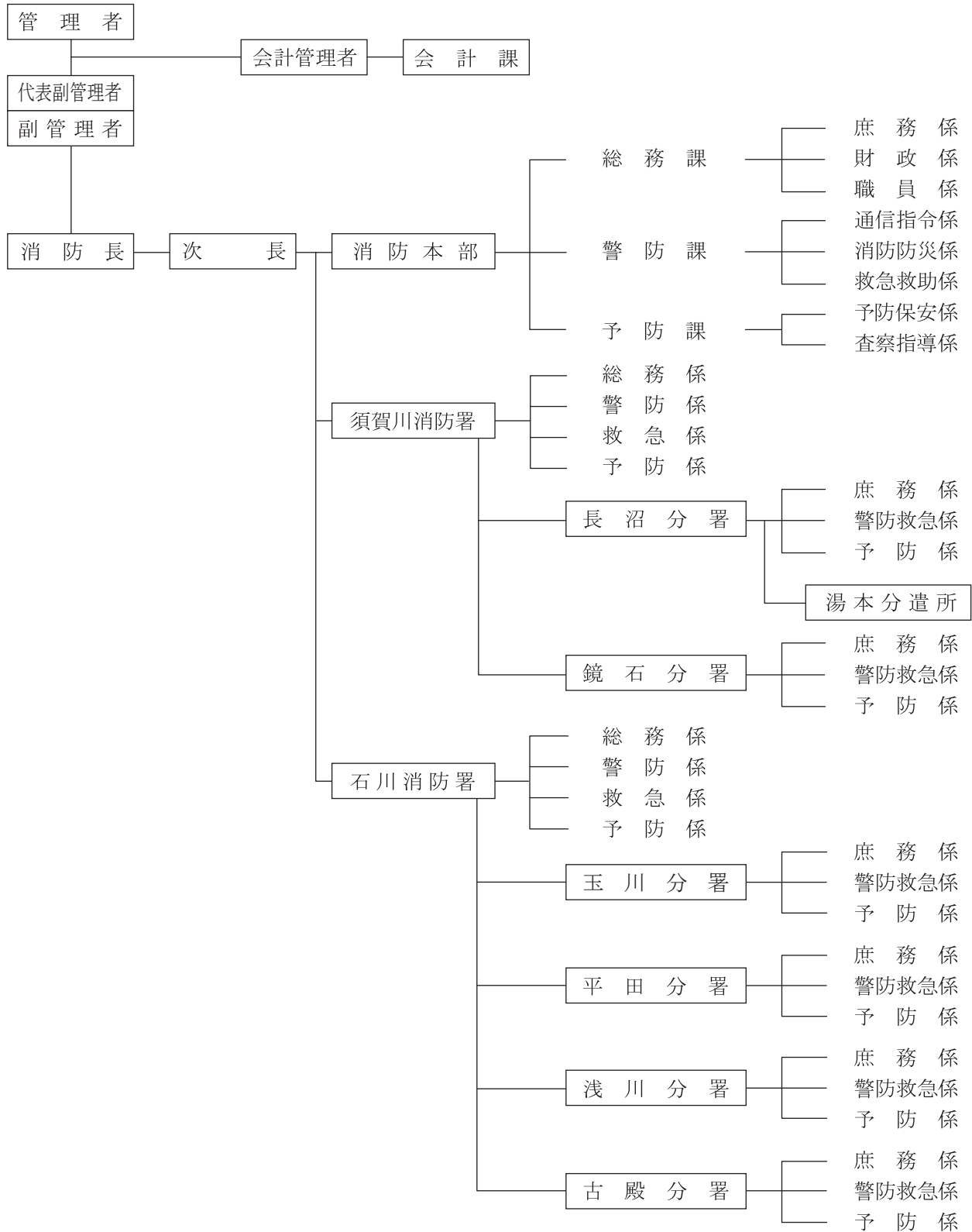
配置現況



5 組 織

(1) 組合議会 ————— 議長以下 14名

(2) 執行機関



(3) 監査委員 ————— 識見を有する者 1名
議 会 選 出 1名

6 職員配置状況

() 内は兼務

区分	人員計		階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用		
	職名	人数												
消防本部	消防長	1		1										
	消防次長	1			1									
	総務課	課長	10 (4)			1								
		主幹		1										
		課長補佐		(1)	1									
		庶務係		(1)	(1)					1 (1)				
		財政係						1		1		1		
	警防課	職員	17 (2)				1							
		福島県派遣等						1						
		課長				1								
		主幹				1								
	予防課	課長補佐	5 (2)											
		通信指令係		(1)	1	4	4		1	1				
消防防災係		(1)		1	1	1								
須賀川消防署	本署	署長	50 (4)		1									
				副署長			2							
				総務係				2			4			
				警防係				3	1		12 (1)			
	長沼分署	分署長	19 (4)											
				副分署長										
				警防係				1	1	6				
	鏡石分署	分署長	13											
				副分署長										
				警防係				1	1		2			
	石川消防署	本署	署長	30 (5)			1							
					副署長			1						
					総務係			(1)	1					
警防係								1	2	1		1		
玉川分署		分署長	13											
				副分署長										
				警防係					1	1				
平田分署		分署長	13											
				副分署長										
				警防係				1	1					
浅川分署		分署長	13											
				副分署長										
				警防係				1	1					
古殿分署	分署長	13												
			副分署長											
			警防係				1	1						
計		207 (21)		1	2 (1)	8 (4)	32 (1)	59 (1)	43 (5)	0	58 (11)	4		

7 職員勤続年数・年齢

職員勤続年数

区 分	消 防 正 監	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消防士	再任用	計
1年未満							7		7
1年以上～5年未満						2	24		26
5年以上～10年未満						25	27		52
10年以上～15年未満					8	13			21
15年以上～20年未満					14	3			17
20年以上～25年未満				5	24				29
25年以上～30年未満			1	26	12				39
30年以上～35年未満			3	1	1				5
35年以上～40年未満			3						3
40年以上	1	2	1					4	8
計	1	2	8	32	59	43	58	4	207
平均勤続年数	40.0	40.0	34.9	26.7	20.6	9.0	3.9	43.5	15.7

職員年齢

区 分	消 防 正 監	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消防士	再任用	計
20歳未満							2		2
20歳以上～25歳未満							29		29
25歳以上～30歳未満						15	24		39
30歳以上～35歳未満					4	21	3		28
35歳以上～40歳未満					12	7			19
40歳以上～45歳未満				3	35				38
45歳以上～50歳未満				25	8				33
50歳以上～55歳未満			3	4					7
55歳以上	1	2	5					4	12
計	1	2	8	32	59	43	58	4	207
平均年齢	58.8	58.9	55.5	47.0	41.5	31.2	25.2	62.2	36.8

8 職員研修状況

(平成30年4月～平成31年3月)

区分	回数	人員	階級別内訳								
			正消防監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士		
福島県消防学校	初任教育	1	5								5
	警防科	1	1					1			
	救助科	1	2								2
	予防査察科	1	1							1	
	火災調査科	1	2					2			
	救急科	1	6								6
	初級幹部科	1	3							3	
	中級幹部科	1	2					2			
	指揮隊長科	1	2				2				
	水難救助科	1	2							2	
	はしご車運用科	1	1								1
	ポンプ操法指導員科	1	4					1	2	1	
	機関科	1	2								2
	救急救命士養成補助教育科	1	2							1	1
	救急救命士処置拡大講習	4	8					4	4		
放射線基礎研修	3	6							1	5	
本学 消防	救助科	1	1					1			
ふくしま自治研修センター	実行力アップ研修	1	1							1	
	新任係長研修	1	1					1			
	新任管理者研修	1	1				1				
	クレーム対応講座	1	1								1
	職場の人材育成に活かす コーチング講座	1	1					1			
	人事評価講座	1	1				1				
	メディアトレーニング講座(組織編)	1	1					1			
	有事の危機管理講座	1	1				1				
	サポート力向上講座	1	2					1	1		
	接遇研修指導者養成講座	1	1							1	
指導救命士養成研修	1	1					1				
救急救命士資格取得研修	2	2							2		
計	35	64				5	16	19	24		

9 職員免許資格等取得状況

種 別		階 級		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	計
自 動 車 関 係	けん引第1・2種										
	大型特殊第1種					2	5	2	1		10
	大型第1種	1	1			5	27	56	39	41	170
	大型第2種						2	1			3
	中型第1種(8t未満限定含む)			1		3	5	3	3		15
	中型第2種(8t未満限定含む)						1	2			3
	準中型(5t未満限定含む)								1	14	15
	大型自動2輪			1		3	8	5	2	2	21
	普通自動2輪					1	6	7	6	4	24
	2・3級ガソリン自動車整備士					1					1
救 急 関 係	救急隊員資格者			2		6	20	46	24	39	137
	救急救命士	1				2	12	13	18	9	55
	気管挿管認定救急救命士	1				2	10	12	10		35
	薬剤投与認定救急救命士	1				2	12	13	16	3	47
	処置拡大(生前輸液等)認定救急救命士						9	13	10	2	34
	救急技術指導者	1				2	11	5			19
	応急手当指導員	1	2			8	32	59	43	51	196
	JPTECインストラクター						8	6	5		19
	JPTECプロバイダー※	1				2	19	42	40	37	141
	BLSインストラクター						1	1			2
BLSプロバイダー※					2	14	35	36	36	123	
予 防 関 係	危険物取扱者	甲種					1	2			3
		乙種		2	4	10	28	21	10	75	
		丙種				1		2		3	
	予防技術資格者	防火査察		1	2	6	7			16	
		消防設備等		1	2	3	3			9	
		危険物		1	2	4	8			15	
消防設備士				1	2	4	1	3	11		
そ の 他	小型船舶免許				1	7	13	2			23
	小型移動式クレーン運転技能	1			4	14	27	6	3	55	
	フォークリフト運転技能				1	2		1		4	
	玉掛け技能	1			1	14	41	11	1	69	
	第1級陸上特殊無線技士		1	1	2	1	1		6		
	第2級陸上特殊無線技士		1	3	3	29	2	1	39		
	第3級陸上特殊無線技士	1		4	27	29	40	50	151		
	アマチュア無線技士			3	1	1			5		
	電気工事士				1	1		1	3		
	ガス溶接技能				3	6	3	2	14		
	2級ボイラー技士			1	1		1	1	4		
	衛生管理者免許			2	1				3		
	基礎製図検定						2	2	1	5	
潜水士				6	15	1		22			
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能				2	3			1	6		
特定化学物質等作業主任者				7	4	1		12			

※修了者含む

10 令和元年度一般会計予算

1 歳入

(単位：千円)

区 分 款	令和元年度 (当初)		平成30年度 (当初)		比 較	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)
分担金及び負担金	2,027,528	76.5	1,917,924	79.3	109,604	5.7
使用料及び手数料	2,026	0.1	2,026	0.1	0	0.0
国庫支出金	15,349	0.6	1	0.0	15,348	激増
県支出金	1,585	0.0	1,572	0.1	13	0.8
財産収入	175	0.0	305	0.0	△ 130	△ 42.6
寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰入金	19,450	0.7	46,476	1.9	△ 27,026	△ 58.2
繰越金	15,000	0.6	15,000	0.6	0	0.0
諸収入	4,276	0.2	4,399	0.2	△ 123	△ 2.8
組合債	563,300	21.3	431,300	17.8	132,000	30.6
計	2,648,690	100.0	2,419,004	100.0	229,686	9.5

2 歳出

(1) 性質別

(単位：千円)

区 分 科 目	令和元年度 (当初)		平成30年度 (当初)		比 較	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)
人件費	1,641,031	62.0	1,681,881	69.5	△ 40,850	△ 2.4
物件費	161,564	6.1	168,587	7.0	△ 7,023	△ 4.2
維持補修費	7,443	0.3	44,305	1.8	△ 36,862	△ 83.2
扶助費	22,745	0.8	22,385	0.9	360	1.6
補助費等	9,347	0.3	8,959	0.4	388	4.3
普通建設事業費	748,510	28.3	455,339	18.8	293,171	64.4
公債費	52,876	2.0	32,244	1.4	20,632	64.0
積立金	174	0.0	304	0.0	△ 130	△ 42.8
予備費	5,000	0.2	5,000	0.2	0	0.0
計	2,648,690	100.0	2,419,004	100.0	229,686	9.5

(2) 目的別

(単位：千円)

区 分 科 目	令和元年度 (当初)		平成30年度 (当初)		比 較	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)
議会費	804	0.0	754	0.0	50	6.6
総務費	4,786	0.2	5,288	0.2	△ 502	△ 9.5
消防費	2,585,224	97.6	2,375,718	98.2	209,506	8.8
公債費	52,876	2.0	32,244	1.4	20,632	64.0
予備費	5,000	0.2	5,000	0.2	0	0.0
計	2,648,690	100.0	2,419,004	100.0	229,686	9.5

警

防



緊急消防援助隊登録車両
石川消防署 水Ⅱ型消防ポンプ車



緊急消防援助隊登録車両
須賀川消防署長沼分署 水Ⅰ-A型消防ポンプ車

1 消防本部・消防署等配置図



凡 例

⊙	消 防 本 部
⊙	消 防 署
⊙	分 署 ・ 分 遣 所
⊙	福島県消防防災ヘリコプター

2 消防車両の現勢

区分	種 別	車名	ポンプ 級別	購入 年度	経過 年数	納 入 業 者
消防本部	司 令 車	トヨタ		H16	14	福島トヨタ自動車(株)
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H16	14	福島トヨタ自動車(株)
	広 報 連 絡 車	ニッサン		H23	7	福島日産自動車(株)
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H15	15	須賀川地方危険物安全協会寄贈
須賀川消防署	C D - I 型 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H23	7	日本機械工業(株)
	水 I - A 型(1.5t) 消防ポンプ自動車	三菱	A-2	H 8	22	森田ポンプ(株)
	小型動力ポンプ付 水そう車(10t)	三菱	B-2	H10	20	森田ポンプ(株)
	はしご付消防 自動車(30m)	日野		H 7	23	森田ポンプ(株)
	化学消防ポンプ 自動車	日野	A-2	H15	15	ジーエムいちはら工業(株)
	救 助 工 作 車	日野		H16	14	(株)モリタ
	救 急 自 動 車	トヨタ		H23	7	全国共済農業協同組合連合会 福島県本部寄贈
	救 急 自 動 車	トヨタ		H26	4	須賀川信用金庫寄贈
	救 急 自 動 車	トヨタ		H20	10	福島トヨタ自動車(株)
	人 員 輸 送 車	三菱		H15	15	福島三菱ふそう自動車販売(株)
	指 揮 車	トヨタ		H19	11	ジーエムいちはら工業(株)
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H19	11	福島トヨペット(株)須賀川店
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H29	1	福島トヨタ自動車(株)
	広 報 連 絡 車	トヨタ		H 9	21	福島トヨタ自動車(株)
	資 器 材 搬 送 車	三菱		H10	20	福島三菱ふそう自動車販売(株)
資器材搬送車(軽)	ホンダ		H 8	22	(有)ミナトホンダ	
長沼分署	水 I - A 型(1.5t) 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H26	4	日本機械工業(株)
	C D - I 型 消防ポンプ自動車	三菱	A-2	H11	19	森田ポンプ(株)
	救 急 自 動 車	トヨタ		H29	1	福島トヨタ自動車(株)
	広 報 連 絡 車	三菱		H14	16	郡山三菱自動車販売(株)
鏡石分署	水 I - B 型(1.5t) 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H17	13	(株)ナカムラ消防化学
	救 急 自 動 車	トヨタ		H28	2	福島トヨタ自動車(株)
	広 報 連 絡 車	ニッサン		H12	18	福島日産モーター(株)

区分	種 別	車名	ポンプ 級別	購入 年度	経過 年数	納 入 業 者
湯本分遣所	C D - I 型 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H20	10	日本機械工業(株)
	救急自動車	トヨタ		H23	7	福島トヨタ自動車(株)
石川消防署	水 II 型(2t) 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H25	5	ジーエムいちはら工業(株)
	C D - I 型 消防ポンプ自動車	トヨタ	A-2	H18	12	ジーエムいちはら工業(株)
	C D - I 型 消防ポンプ自動車	三菱	A-2	H11	19	森田ポンプ(株)
	救急自動車	トヨタ		H25	5	福島トヨタ自動車(株)
	救急自動車	トヨタ		H19	11	福島トヨタ自動車(株)
	指 揮 車	ニッサン		H24	6	福島日産自動車(株)
	広報連絡車	トヨタ		H16	14	トヨタカローラ福島(株)
玉川分署	C D - I 型(0.7t) 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H27	3	ジーエムいちはら工業(株)
	救急自動車	トヨタ		H22	8	福島トヨタ自動車(株)
	広報連絡車	トヨタ		H28	2	福島トヨタ自動車(株)
平田分署	C D - I 型(0.7t) 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H28	2	ジーエムいちはら工業(株)
	救急自動車	トヨタ		H22	8	アステラス製薬(株) 寄贈
	広報連絡車	トヨタ		H23	7	福島トヨタ自動車(株)
浅川分署	C D - I 型 消防ポンプ自動車	トヨタ	A-2	H17	13	ジーエムいちはら工業(株)
	救急自動車	トヨタ		H23	7	福島トヨタ自動車(株)
	広報連絡車	トヨタ		H27	3	福島トヨタ自動車(株)
古殿分署	C D - I 型 消防ポンプ自動車	日野	A-2	H19	11	ジーエムいちはら工業(株)
	救急自動車	トヨタ		H29	1	福島トヨタ自動車(株)
	広報連絡車	ホンダ		H26	4	福島日産自動車(株)

消防ポンプ自動車	13台	資 器 材 搬 送 車	2台
はしご付消防自動車	1台	救 急 自 動 車	12台
化学消防ポンプ自動車	1台	小型動力ポンプ付水槽車	1台
救助工作車	1台	司令車・広報連絡車など	17台
計			48台

(t) =タンク積水量

3 消防機器材の配置状況

種 別		署 所	須賀川消防署	長沼分署	鏡石分署	湯本分遣所	石川消防署	玉川分署	平田分署	浅川分署	古殿分署	計	備 考
一般火災用具	ホース 65 mm	109	60	30	20	80	30	30	30	30	30	419	
	ホース 50 mm	104	60	30	40	80	30	30	30	30	30	434	
	管 鎗 65 mm	13	4	1	2	5	2	2	2	2	2	33	
	管 鎗 50 mm	13	9	4	2	10	6	5	3	2	2	54	
	フォグガン	4	2	2	1	3	1	1	1	1	1	16	
	ディスクストレーナー	1	1		1	1	1	1			1	7	
	フロートポンプ	1										1	
	防災シート	5				1		2				8	
危険物火災用具	消火薬剤				80			60				140	
	合成界面活性剤 低発泡												
	合成界面活性剤 高発泡	80	50			310		40	80	140		700	
	水成膜泡剤 消火薬	1200	170	100		25	140	80		40		1755	
	泡ノズル												
	400型	3	1				1					5	
	200型	1	2	1		2	1	1	1	1		10	
簡易発泡機		1						1			2		
簡易泡混合機 (TPP-1型)							1				1		
林野火災用具	ジェットシューター	20	9	5	6	15	6	6	5	6		78	
	簡易水槽	4										4	
	可搬式送水装置 (TH400M型)	1										1	
危険物排除用具	オイルフェンス	4	2			2					2	10	
	油吸着マット(枚)	167	214	241	81	423	33	320	511	416		2406	
	ACライト(kg)	250	30	25	30	160	65	92	70	20		742	
測定用器具	金属電波探知機	1										1	
訓練用器具	天ぷら鍋火災 消火実験器											0	
	スモークマシーン	2				2						4	
	訓練用消火器	34	7	5	4	10	10	5	5	5		85	
そ の 他	コンプレッサー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9		

4 応援協定等

協定締結団体名	締結年月日	応援協定の内容
郡山地方広域消防組合 白河地方広域市町村圏整備組合	昭和48年12月 1日	火災・救急・その他の災害
いわき市	昭和49年10月 9日	〃
東北自動車道沿線1市4組合	平成 2年 4月 1日	東北自動車道における火災・救急事故・その他の災害
南会津地方広域市町村圏組合	昭和51年 3月30日	火災・救急・その他の災害
白河地方広域市町村圏整備組合	昭和54年 7月 1日	消防相互応援協定に関する火災及び救急業務の通報取扱いについての覚書
福島県 郡山地方広域消防組合 白河地方広域市町村圏整備組合 須賀川市 玉川村	平成 5年 3月20日	福島空港及びその周辺における航空機に関する火災、若しくは空港におけるその他の火災又は、それらの発生のおそれのある事態に際しての消火救難活動
県内11消防本部	平成 9年12月26日	地震・風水害・林野火災等の大規模災害や石油コンビナート災害・原子力災害等の特殊災害における広域消防活動
〃	平成11年12月27日	火災原因調査
郡山地方広域消防組合 白河地方広域市町村圏整備組合	平成23年 3月26日	あぶくま高原道路における火災・救急事故・その他の災害

協定締結団体名	締結年月日	応援協定の内容
福陽液化ガス株式会社 共同ガス株式会社	昭和56年11月24日	ガス事故発生時の役割分担
県内関係鉄道事業者(10社)	平成22年 3月29日	鉄道災害発生時における連携
株式会社スペースワン 株式会社アルサ	平成31年 3月19日	災害現場での情報収集や活動支援

5 市町村別各種災害等出場状況

災害別 市町村	計		火 災		風水害等の災害		演習・訓練等		救 急		救助活動	
	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
須賀川市	4,327 (1)	14,929 (12)	29 (1)	423 (12)	1	4	110	365	2,930	9,356	25	232
鏡石町	725 (5)	2,417 (23)	7 (1)	157 (11)			8	26	472 (4)	1,457 (12)	6	49
天栄村	544	1,925	3	51			8	39	232	692	4	40
石川町	1,111	3,847	8	95	4	16	35	86	685	2,127	12	72
玉川村	562	1,891	1	27			18	50	300	922	2	15
平田村	455	1,371	2	44			5	12	297	899	1	7
浅川町	452	1,510	4	75	1	4	1	12	233	705	4	26
古殿町	401	1,386	2	34			2	39	223	663	2	18
管 外	26 (4)	80 (25)					2	7	13 (4)	39 (25)		
本年合計	8,603 (10)	29,356 (60)	56 (2)	906 (23)	6	24	189	636	5,385 (8)	16,860 (37)	56	459
前年合計	9,137 (19)	31,766 (68)	49 (1)	800 (4)	4	14	83	823	5,265 (12)	16,117 (40)	43 (1)	290 (8)
比較増減	△ 534 (△ 9)	△2,410 (△ 8)	7 (1)	106 (19)	2	10	106	△ 187	120 (△ 4)	743 (△ 3)	13 (△ 1)	169 (△ 8)

広報・指導		警防調査		火災調査		特別警戒		搜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
428	1,615	87	386	13	67	40	183	1	4	170	630			493	1,664
75	200	20	66	8	29	9	7			50	192			70	234
93	369	23	88	2	11	15	47	3	9	72	282			89	297
149	605	24	94	4	16	10	40			54	221			126	475
70	269	28	89	1	4	7	26			102	385			33	104
55	118	23	69			4	8			27	104	2	6	39	104
62	230	28	86	2	6	12	33			44	170			61	163
22	68	16	51	3	19	5	18	1	4	52	247			73	225
														11	34
954	3,474	249	929	33	152	102	362	5	17	571	2,231	2	6	995	3,300
839	2,770	393	1,488	32	166	211	755	4	9	1,134	4,708			1,080 (5)	3,826 (16)
115	704	△ 144	△ 559	1	△ 14	△ 109	△ 393	1	8	△ 563	△ 2,477	2	6	△ 85 (△ 5)	△ 526 (△ 16)

() 東北自動車道 【 】 管外火災

6 市町村別消防水利状況

平成 31 年 4 月 1 日現在

種 別		市町村別		須	鏡	天	石	玉	平	浅	古	計
		須	鏡	天	石	玉	平	浅	古			
		賀	石	栄	川	川	田	川	殿			
		川	町	村	町	村	村	町	町			
		市	市	市	市	市	市	市	市			
消 火 栓 (個)	公 設	150 以上	472	73	32	59	37	68	79	29	849	
		150 未満	810	202	156	128	116	108	180	71	1,771	
		小 計	1,282	275	188	187	153	176	259	100	2,620	
	私 設	150 以上	2	0	9	0	0	0	0	0	11	
		150 未満	1	0	131	1	0	0	0	0	133	
		小 計	3	0	140	1	0	0	0	0	144	
	計		1,285	275	328	188	153	176	259	100	2,764	
防 火 水 槽 (m^3)	公 設	100 以上	12	1	1	0	0	0	0	1	15	
		60~100未満	22	1	1	1	1	0	2	3	31	
		40~60 未満	265	66	88	128	72	24	61	42	746	
		20~40 未満	53	15	7	24	7	0	21	25	152	
		小 計	352	83	97	153	80	24	84	71	944	
	私 設	100 以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		60~100未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		40~60 未満	0	0	2	3	0	0	0	0	5	
		20~40 未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小 計	0	0	2	3	0	0	0	0	5	
	計		352	83	99	156	80	24	84	71	949	
そ の 他	プ ー ル	30	5	5	3	4	8	5	2	62		
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	計	30	5	5	3	4	8	5	2	62		
合 計		1,667	363	432	347	237	208	348	173	3,775		

火災・救急・救助



平成30年度 福島空港消火救難総合訓練



平成30年度 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練
街区検索救助救出訓練

1 市町村別・火災原因別出火件数

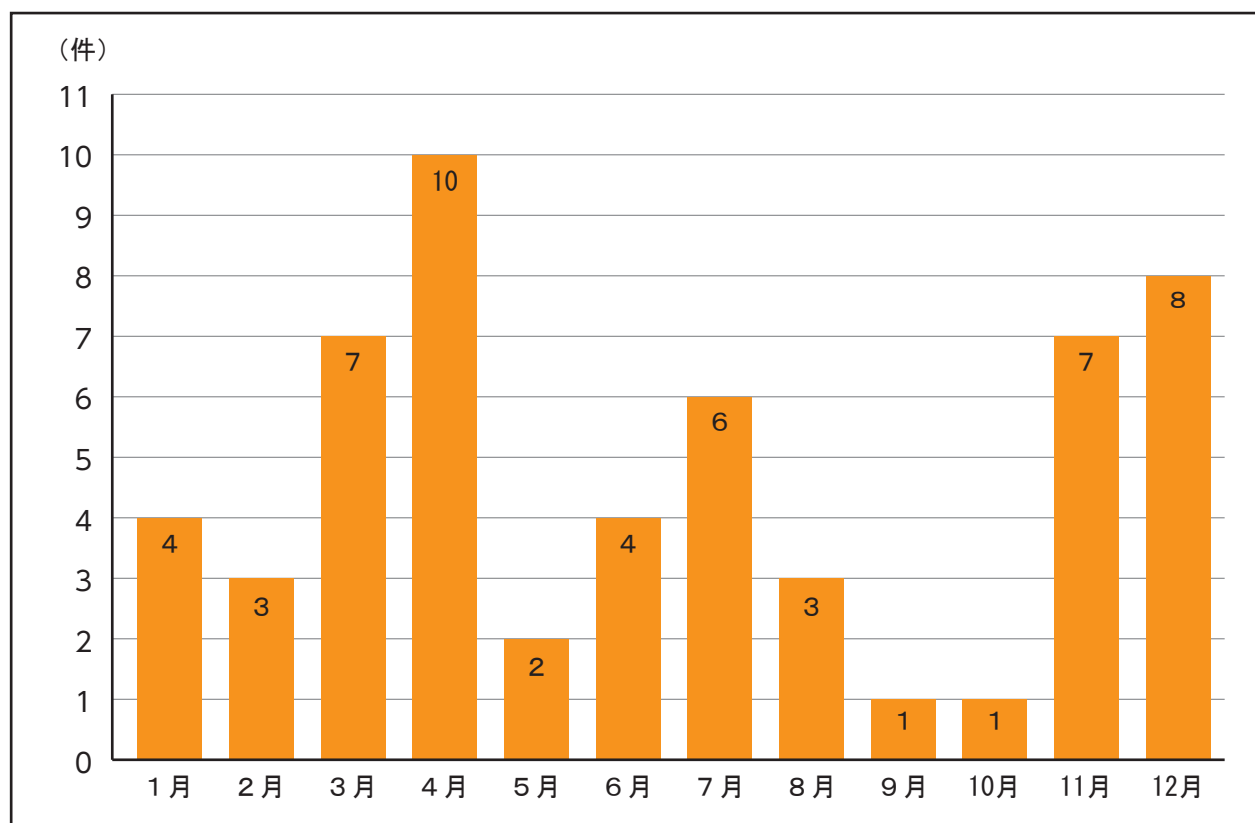
市町村 原因	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	計
たばこ	4		1	1		1			7
枯草焼き たき火等	8	2	2	2		1	1		16
火あそび				1					1
ガステーブル こんろ				2					2
放火									
風呂・かまど ボイラー	2								2
こたつ ストーブ	1	1					1	1	4
放火の疑い									
マッチ ライター									
煙突 突道								1	1
電灯・電話 等の配線	2	1		1	1				5
その他	8	3		1			2		14
不明	4								4
合計	29	7	3	8	1	2	4	2	56

2 市町村別火災発生状況

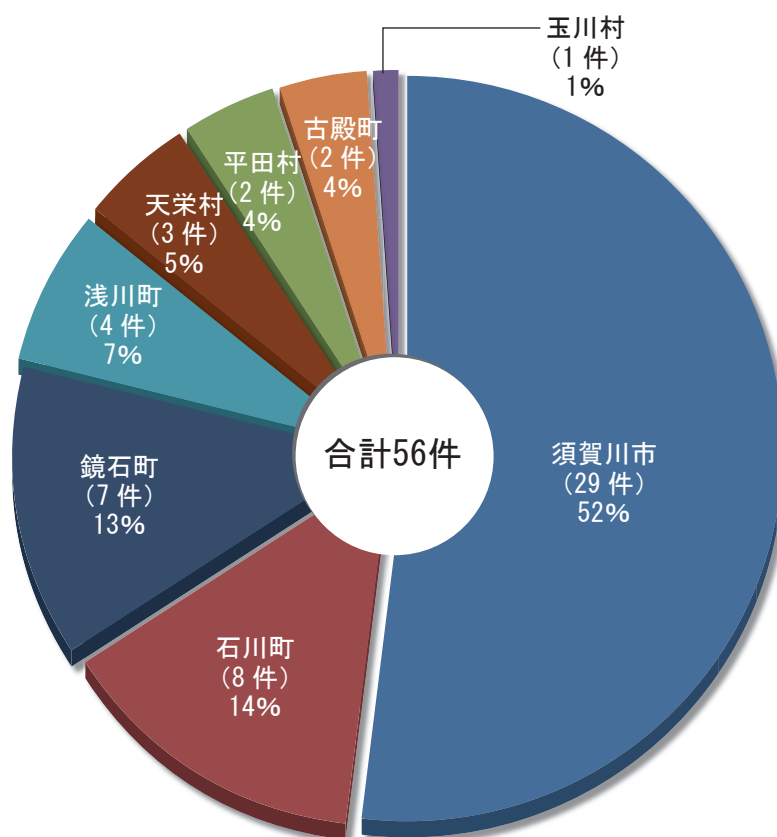
区分 市町村名	出火件数						焼損面積			損害見積額		
	計	建物	林野	車両	航空・船舶	その他	建物		林野 (a)	計	建物	
							延面積 (㎡)	表面積 (㎡)			建築物	収容物
須賀川市	29	12	6	3		8	982	49	17	51,233	26,556	22,096
鏡石町	7	4		1		2	222			6,215	3,879	768
天栄村	3	1	1			1	175		25	2,776	2,748	28
石川町	8	6	1			1	153	2	6	806	664	138
玉川村	1	1					151			6,429	4,881	1,548
平田村	2		2						9	0		
浅川町	4	1	1	1		1			3	1,341	524	67
古殿町	2	2					38	8		3,194	1,808	1,386
計	56	27	11	5	0	13	1,721	59	60	71,994	41,060	26,031
前年同期	49	23	4	9	0	13	1,936	62	121	123,072	93,111	20,807
比較増減	7	4	7	△4	0	0	△215	△3	△61	△51,078	△52,051	5,224

(単位：千円)				焼 損 棟 数								り 災 世 帯			り 災 人 員 (人)	死 傷 者	
林 野	車 両	そ の 他	爆 発	火 元 棟				延 焼 棟				全 損	半 損	小 損		傷 者 (人)	死 者 (人)
				全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や						
323	1,165	1,093		3	2	1	6	9		1	3	4	1	3	18	1	3
	599	969		2		1	1					1		2	7	2	
				1				2									
		4		1		2	3							4	13	3	
				1								1			2	1	
	750						1							1	1	3	
				1			1	1		1	1			2	4	1	
323	2,514	2,066	0	9	2	4	12	12	0	2	4	6	1	12	45	11	3
693	8,323	138	0	12	2	6	5	3	1	6	6	8	1	10	51	15	4
△ 370	△ 5,809	1,928	0	△ 3	0	△ 2	7	9	△ 1	△ 4	△ 2	△ 2	0	2	△ 6	△ 4	△ 1

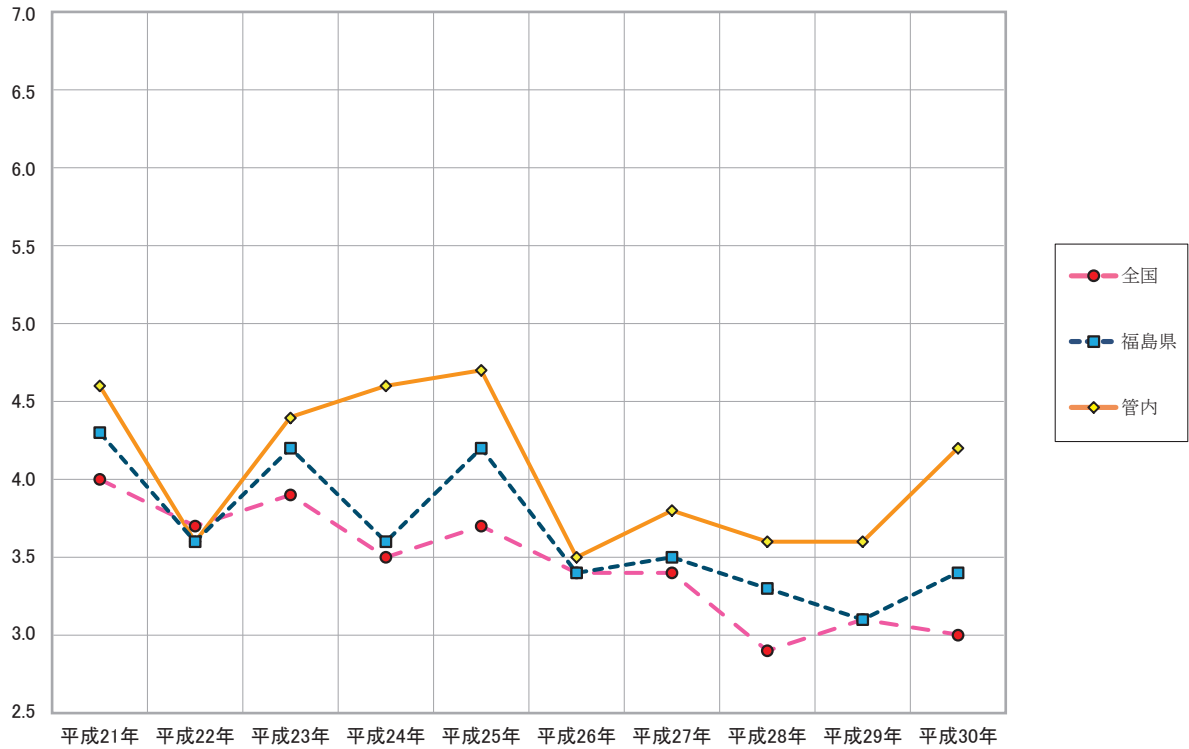
3 月別火災件数



4 市町村別火災発生状況



5 出火率の推移



(出火率は人口1万人当たりの火災件数)

年	別	全 国	福島県	管 内	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町
平成21年	件数	51,139	882	67	29	4	7	11	3	2	6	5
	出火率	4.0	4.3	4.6	3.6	3.1	10.6	6.1	4.0	2.8	8.3	7.8
平成22年	件数	46,620	730	52	24	10	0	7	5	6	0	0
	出火率	3.7	3.6	3.6	3.0	7.8	0.0	3.9	6.9	8.6	0.0	0.0
平成23年	件数	50,006	851	63	29	8	3	4	5	2	5	7
	出火率	3.9	4.2	4.4	3.6	6.1	4.6	2.3	6.9	2.9	7.1	11.2
平成24年	件数	44,102	669	65	33	11	4	9	2	3	1	2
	出火率	3.5	3.6	4.6	4.2	8.5	6.4	5.2	2.8	4.3	1.4	3.3
平成25年	件数	48,095	823	66	28	8	5	12	4	4	0	5
	出火率	3.7	4.2	4.7	3.6	6.3	8.5	7.0	5.7	6.1	0.0	8.9
平成26年	件数	43,632	678	50	21	5	7	2	6	4	2	3
	出火率	3.4	3.4	3.5	2.7	3.9	11.3	1.2	8.4	5.9	2.9	5.0
平成27年	件数	43,632	678	52	24	4	3	6	8	3	0	4
	出火率	3.4	3.5	3.8	3.1	3.2	5.2	3.6	11.6	4.7	0.0	7.2
平成28年	件数	36,773	640	49	25	6	4	2	4	4	3	1
	出火率	2.9	3.3	3.6	3.2	4.8	7.2	1.3	5.9	6.2	4.6	1.9
平成29年	件数	39,198	597	49	18	3	3	8	4	5	4	4
	出火率	3.1	3.1	3.6	2.3	2.4	5.4	5.2	5.9	7.9	6.3	7.7
平成30年	件数	37,900	632	56	29	7	3	8	1	2	4	2
	出火率	3.0	3.4	4.2	3.8	5.7	5.5	5.3	1.5	3.2	6.3	4.0

$$\frac{\text{当該年の火災件数}}{\text{平成30年1月1日現在の住民基本台帳による人口}} \times 10,000 (\text{小数点第2位四捨五入})$$

6 市町村別救急事故出場件数

事故種別 市町村	計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他
須賀川市	2,930	4		1	231	32	35	329	9	26	1,952	301			10
鏡石町	472	3			39	5	11	65		3	322	21	1		2
天栄村	232			1	22	2	2	44		2	157	1	1		
石川町	685	3		2	44	10	10	85	1	11	458	61			
玉川村	300				19	2	1	40		2	192	43			1
平田村	297				14	2	1	30		6	191	53			
浅川町	233	2			18	8		25		3	173	3			1
古殿町	223				11	3	1	30		2	164	10			2
管外	13				5					1	3		4		
本年合計	5,385	12		4	403	64	61	648	10	56	3,612	493	6		16
前年合計	5,265	17		1	425	107	60	630	19	52	3,432	499	2		21
比較増減	120	△ 5		3	△ 22	△ 43	1	18	△ 9	4	180	△ 6	4		△ 5

7 救急事故月別出場状況

月	事故種別 件数 人員	計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他
1月	出場件数	478 (2)	1			33 (2)	5	2	69	2	6	329	29	1		1
	搬送人員	434 (3)	1			33 (3)	5	2	65	1	5	293	29			
2月	出場件数	404				17	4	5	38		4	290	43			3
	搬送人員	373				17	4	5	38		3	263	43			
3月	出場件数	435 (1)	1			18	6	4	54	1	5	296 (1)	43	1		6
	搬送人員	400 (1)	1			19	5	3	52	1	4	272 (1)	43			
4月	出場件数	425 (1)	1		2	36 (1)	4	4	47		5	282	43			1
	搬送人員	401 (1)			1	36 (1)	4	3	45		3	267	42			
5月	出場件数	419 (1)				42	3	5	44	1	3	280 (1)	40			1
	搬送人員	395 (1)				43	3	5	38	1	3	262 (1)	40			
6月	出場件数	427	2			30	3	7	52	1	3	286	42			1
	搬送人員	411	1			32	3	7	51		2	273	42			
7月	出場件数	553	1			39	6	13	58		3	381	50	2		
	搬送人員	517				37	5	12	55		2	357	49			
8月	出場件数	513 (1)			1	38	9	11	79	2	3	340 (1)	29			1
	搬送人員	487 (1)				37	8	11	78	1	3	320 (1)	29			
9月	出場件数	368 (1)			1	37	4	4	39	2	6	237 (1)	37			1
	搬送人員	340 (1)				35	4	3	36	2	4	219 (1)	37			
10月	出場件数	456				41	9	6	62		8	289	38	2		1
	搬送人員	411				33	9	6	55		6	264	38			
11月	出場件数	426 (1)	2			42	6		47		4	278 (1)	47			
	搬送人員	390 (1)	1			40	6		43		3	250 (1)	47			
12月	出場件数	481	4			30	5		59	1	6	324	52			
	搬送人員	436	2			27	5		56	1	4	289	52			
計	出場件数	5,385 (8)	12		4	403 (3)	64	61	648	10	56	3,612 (5)	493	6		16
	搬送人員	4,995 (9)	6		1	389 (4)	61	57	612	7	42	3,329 (5)	491			

() は東北自動車道

8 署所別・市町村別出場状況

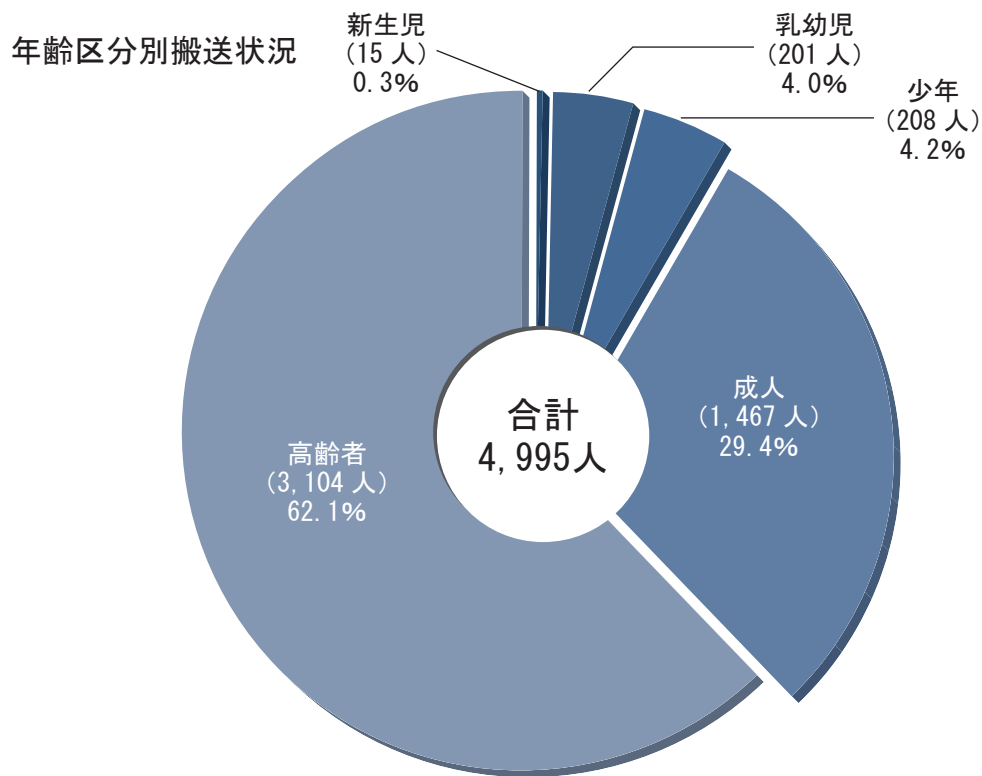
() は不搬送

事故種別 署所 市町村	計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 資 器 材 等	そ の 他
須賀川消防署	須賀川市	2,206 (198)	2 (2)		171 (25)	20 (1)	17 (2)	235 (22)	8 (1)	20 (3)	1,460 (136)	268 (1)			5 (5)
	鏡石町	54 (7)	2 (1)		13 (2)		1 (1)	5			32 (2)		1 (1)		
	天栄村	22 (4)			4 (2)	1		5			12 (2)				
	玉川村	6						2			4				
	郡山市	10 (5)			3					1 (1)	2		4 (4)		
小計	2,298 (214)	4 (3)			191 (29)	21 (1)	18 (3)	247 (22)	8 (1)	21 (4)	1,510 (140)	268 (1)	5 (5)		5 (5)
長沼分署	須賀川市	400 (38)	1 (1)	1	29 (3)	5	6 (1)	53	1 (1)	2 (1)	292 (29)	8			2 (2)
	鏡石町	5 (1)						1			3 (1)	1			
	天栄村	144 (10)		1 (1)	11 (1)	1		24		1	105 (8)	1			
	小計	549 (49)	1 (1)	2 (1)	40 (4)	6	6 (1)	78	1 (1)	3 (1)	400 (38)	10			2 (2)
鏡石分署	鏡石町	406 (29)	1 (1)		24 (3)	4 (1)	9	58		3	285 (22)	20			2 (2)
	須賀川市	193 (21)			21 (4)	3	6	22 (3)		3	115 (12)	22 (1)			1 (1)
	天栄村	4 (3)			1						2 (2)	1 (1)			
	石川町	3									3				
	玉川村	15 (1)			1			3 (1)			10	1			
	矢吹町	1									1				
	小計	622 (54)	1 (1)		47 (7)	7 (1)	15	83 (4)		6	416 (36)	43 (1)	1 (1)		3 (3)
湯本分遣所	天栄村	61 (7)			5 (1)		2	15 (2)		1 (1)	38 (3)				
	小計	61 (7)			5 (1)		2	15 (2)		1 (1)	38 (3)				
石川消防署	石川町	589 (30)	2	2 (2)	35	7	10	72 (3)		10 (3)	397 (22)	54			
	須賀川市	3						1			2				
	玉川村	12			3		1	1			4	3			
	平田村	16 (3)			2						10 (3)	4			
	浅川町	10	1		2	1					5	1			
	古殿町	8 (1)			1			2			4 (1)	1			
	小計	638 (34)	3	2 (2)	43	8	11	76 (3)		10 (3)	422 (26)	63			
玉川分署	玉川村	267 (15)			15 (1)	2 (1)		34 (5)		2	174 (7)	39			1 (1)
	須賀川市	126 (6)	1		10 (1)	3	6	18		1	82 (3)	3			2 (2)
	鏡石町	7 (3)			2 (2)	1	1	1			2 (1)				
	天栄村	1			1										
	石川町	16 (2)			1 (1)			2			12 (1)	1			
	郡山市	1 (1)			1 (1)										
小計	418 (27)	1		30 (6)	6 (1)	7	55 (5)		3	270 (12)	43			3 (3)	
平田分署	平田村	280 (12)			12 (1)	2	1	30 (1)		6 (3)	180 (7)	49			
	須賀川市	2 (1)				1					1 (1)				
	石川町	3 (1)						2			1 (1)				
	古殿町	9						2		1	6				
小計	294 (14)			12 (1)	3	1	34 (1)		7 (3)	188 (9)	49				
浅川分署	浅川町	218 (10)			15 (1)	7		25		3 (2)	165 (6)	2			1 (1)
	石川町	71 (9)	1 (1)		8	2		8 (1)	1 (1)	1	44 (6)	6			
	中島村	1 (1)			1 (1)										
	小計	290 (20)	1 (1)		24 (2)	9		33 (1)	1 (1)	4 (2)	209 (12)	8			1 (1)
古殿分署	古殿町	206 (17)			10 (1)	3	1	26 (1)		1	154 (13)	9			2 (2)
	石川町	3				1		1			1				
	平田村	1 (1)									1 (1)				
	浅川町	5	1		1						3				
小計	215 (18)	1		11 (1)	4	1	27 (1)		1	159 (14)	9			2 (2)	
合計	5,385 (437)	12 (6)	4 (3)	403 (51)	64 (3)	61 (4)	648 (39)	10 (3)	56 (14)	3,612 (290)	493 (2)	6 (6)		16 (16)	

9 市町村別医療機関搬送状況

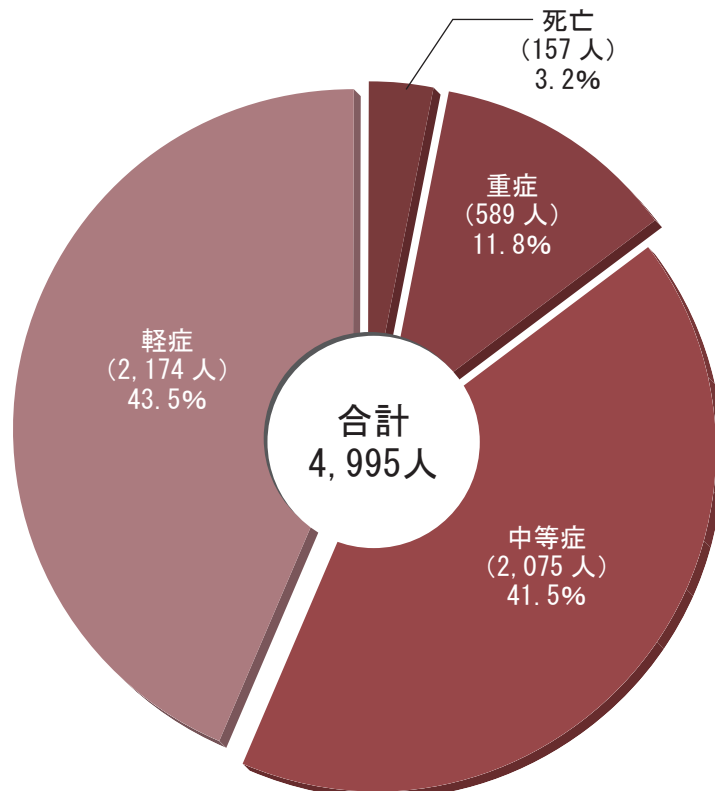
搬送先		署所									
		須賀川消防署	長沼分署	鏡石分署	湯本分遣所	石川消防署	玉川分署	平田分署	浅川分署	古殿分署	計
計	回数	2,087	501	572	54	602	391	279	270	197	4,953
	人員	2,099	506	584	58	607	394	279	271	197	4,995
須賀川市	回数	1,001	233	261	17	167	166	37	32	27	1,941
	人員	1,008	236	267	19	170	167	37	32	27	1,963
天栄村	回数					3					3
	人員					3					3
鏡石町	回数			2			1				3
	人員			2			1				3
石川町	回数					9		1	1	3	14
	人員					9		1	1	3	14
玉川村	回数						5				5
	人員						5				5
平田村	回数	7	2	4		110	39	91	18	72	343
	人員	7	2	4		112	40	91	18	72	346
浅川町	回数										0
	人員										0
古殿町	回数									7	7
	人員									7	7
郡山市	回数	980	191	241	13	200	155	132	50	62	2,024
	人員	983	193	246	14	200	155	132	51	62	2,036
田村市	回数					1	1	2			4
	人員					1	1	2			4
白河市	回数	35	47	22	19	77	9	4	101	13	327
	人員	37	47	23	20	77	10	4	101	13	332
矢吹町	回数	35	26	37		17	9		16	3	143
	人員	35	26	37		17	9		16	3	143
塙町	回数					6			49	4	59
	人員					6			49	4	59
福島市	回数	28	2	5	2	9	6	7	3	4	66
	人員	28	2	5	2	9	6	7	3	4	66
二本松市	回数	1				1					2
	人員	1				1					2
いわき市	回数					2		5		2	9
	人員					2		5		2	9
会津若松市	回数				3						3
	人員				3						3
その他	回数										0
	人員										0

10 年齢区分別搬送・傷病程度別搬送状況

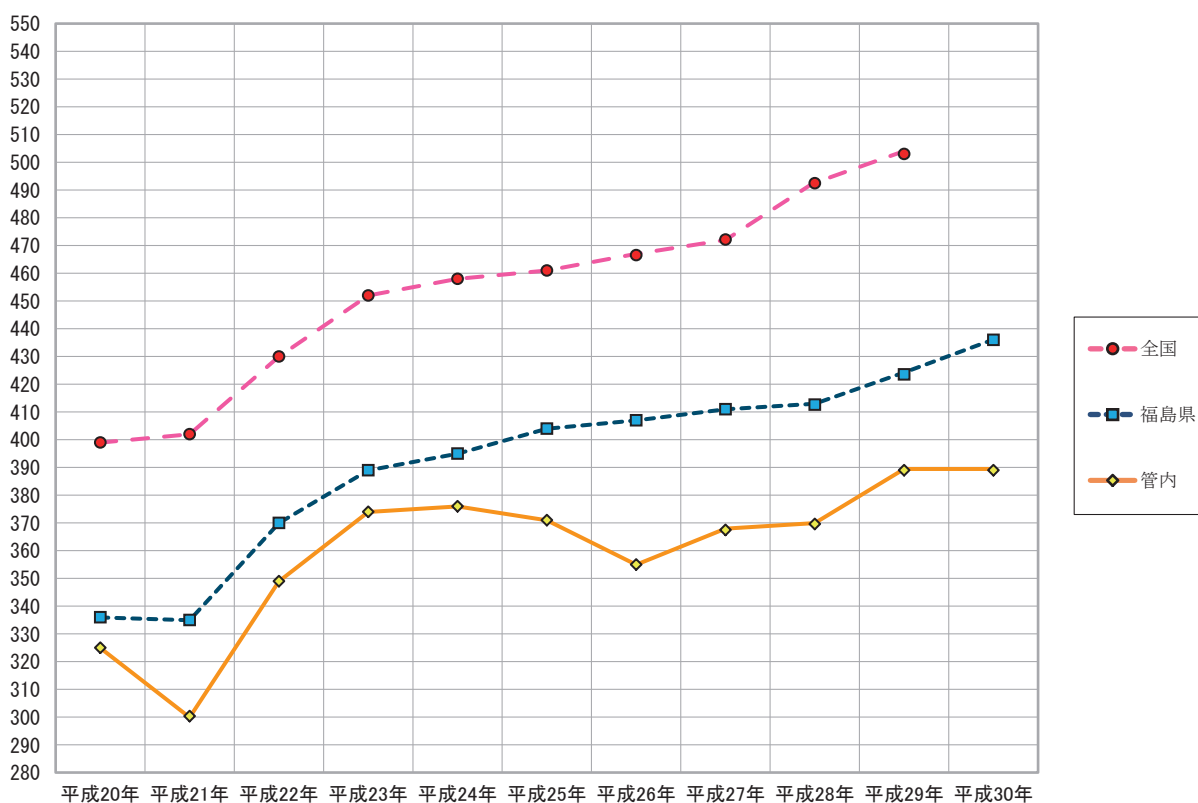


※新生児：生後28日未満 乳幼児：生後28日～7歳未満 少年：満7歳～満18歳未満
成人：満18歳～満65歳未満 高齢者：満65歳以上

傷病程度別搬送状況



11 救急率の推移



(救急率とは人口1万人当たりの救急件数)

年 別	全 国	福島県	管 内	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	その他
平成20年	件数 5,100,370 救急率 399	69,115 336	4,718 325	2,294 287	423 332	247 392	719 393	261 350	266 371	233 332	264 426	11
平成21年	件数 5,125,936 救急率 402	69,169 335	4,397 300	2,269 285	348 273	235 380	614 344	243 334	216 311	212 307	250 411	10
平成22年	件数 5,463,682 救急率 430	75,296 370	5,013 349	2,577 324	462 362	254 411	651 365	259 356	276 398	228 330	295 485	11
平成23年	件数 5,711,102 救急率 452	79,464 389	5,407 374	2,842 356	487 374	251 389	699 401	270 371	280 401	271 384	290 465	17
平成24年	件数 5,802,039 救急率 458	78,705 395	5,352 376	2,836 360	437 338	221 352	760 442	284 396	256 370	260 373	281 459	17
平成25年	件数 5,915,956 救急率 461	79,918 404	5,256 371	2,838 361	468 363	236 379	657 387	303 424	284 416	223 320	235 389	12
平成26年	件数 5,984,921 救急率 467	80,409 407	5,016 355	2,706 345	440 341	223 361	636 377	297 418	243 358	227 328	231 386	13
平成27年	件数 6,054,815 救急率 472	80,851 411	5,166 368	2,883 368	454 353	210 346	645 389	243 348	242 364	236 344	242 411	11
平成28年	件数 6,210,082 救急率 493	80,246 413	5,210 370	2,800 360	460 358	241 408	713 442	242 351	286 444	221 327	239 418	8
平成29年	件数 6,342,147 救急率 504	82,334 424	5,265 389	2,874 370	459 358	247 418	691 428	246 357	258 401	236 350	239 419	15
平成30年	件数 ※ 救急率 ※	84,757 436	5,385 389	2,930 377	472 368	232 393	685 425	300 435	297 461	233 345	223 390	13

※平成30年全国救急件数及び救急率について令和元年下旬に公表予定（総務省消防庁救急企画室）

$$\frac{\text{当該年の救急件数}}{\text{平成30年1月1日現在の住民基本台帳による人口}} \times 10,000 (\text{小数点第1位四捨五入})$$

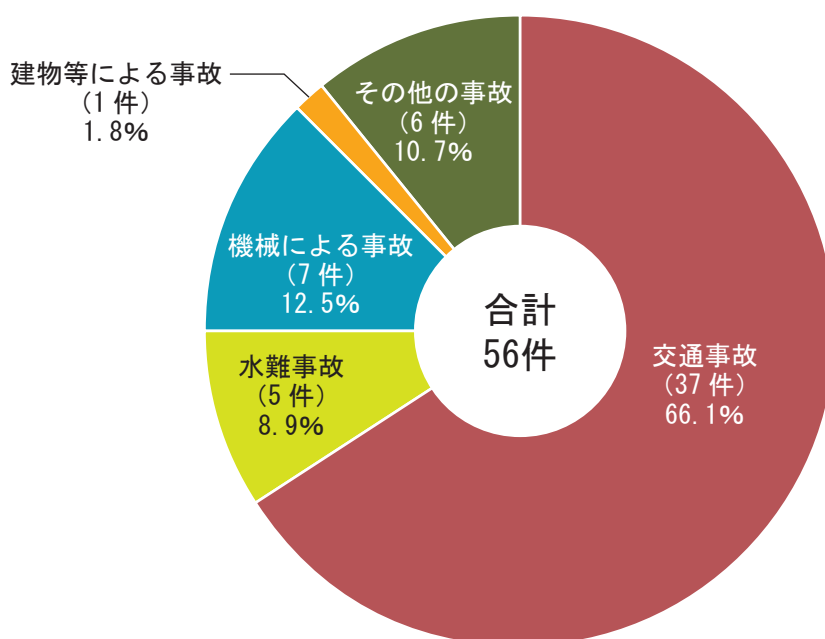
12 救急用機器材の配置状況

種別	署所	須賀川消防署	長沼分署	鏡石分署	湯本分遣所	石川消防署	玉川分署	平田分署	浅川分署	古殿分署	計	備考
観察用資器材	血圧計	3	1	2	1	2		1	1	1	12	
	血中酸素飽和度測定器	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
	生体情報モニタ	3			1	2		1	1		8	
	生体情報モニタ(半自動除細動機能付)		1	1			1			1	4	
	聴診器	5	5	3	2	5	2	2	2	3	29	
	血糖値測定器	2	1	1		1	1	1	1	1	9	
呼吸・循環管理用資器材	吸引器一式	3	1	2	1	2	1	1	1	3	15	
	喉頭鏡	5	2	2	2	5	3	2	2	2	25	
	ビデオ喉頭鏡	4				1					5	
	酸素吸入器一式	6	2	2	2	4	2	2	3	2	25	
	自動式人工呼吸器一式	3	1	1	1	2	1	1	1	1	12	
	自動体外式除細動器	4	2	2	2	2	1	2	2	1	18	
	バッグバルブマスク	8	5	4	5	5	6	5	6	9	53	
	マギール鉗子	13	6	5	4	6	5	5	5	4	53	
	呼気二酸化炭素測定器具	3	2	1		2		2		1	11	
	自動式心マッサージ器	2	1	1	1	2	1	1	1	1	11	
ショックパンツ	3	1	1	1	2	1	1	1	1	12		
創傷等保護用資器材	陰圧式固定具	3	1	1	1	2	1	1	2	2	14	
	頸椎カラー	16	11	19	8	20	7	6	14	8	109	
保温・搬送用資器材	メーンストレッチャー	3	1	1	1	2	1	1	1	1	12	
	サブストレッチャー	3	3	1	1	1			1	1	11	
	スクープストレッチャー	4	1	1	1	2	1	1	1	2	14	
	バックボード	8	1	1	1	5	1	1	1	1	20	
感染防止・消毒用資器材	感染防止用キット	100	36	17	3	103	50	32	27	32	400	
	N-95 マスク	100	28	24	20	91	8	26	46	50	393	
	救急車内養生シート	3	1	1	1	1	1	3	2	5	18	
	滅菌器		2								2	
	救急車室内殺菌灯	1				1					2	
	自動式手指消毒器	2				2					4	
	足踏み式手指消毒器		1	1		1	1	1			5	
回転式紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9		
通信用資器材	無線装置	2	1	1	2	2	2	1	3	1	15	
	携帯電話(伝送装置含む)	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
	情報通信端末											
	心電図伝送等送受信機器	3		1		2		1	1		8	
救出用資器材	救命浮環	3	2	2	1	2	1	1	1	1	14	
	万能斧	5	1	1	1	3	1	1	2	1	16	
その他の資器材	トリアージタグ	165	29	100	51	115	98	39	57	75	729	
	分娩用資器材一式	3	1	1	1	1	1	1	1	1	11	
	在宅療法継続用資器材											
	リングカッター	3	1	1		2		1			8	
訓練用資器材	気管挿管訓練人形(ACLS人形含)	2				2					4	
	訓練用入形(成人用)	7	2	3	1	4	2	3	2	2	26	
	訓練用入形(乳幼児用)	4	1			3					8	
	AED トレーナー	8				6		1			15	

13 事故種別救助出動状況

活動内容 事故種別	出動件数	活動件数	救助人員			程 度 別									
						死 亡		重 症		中等症		軽 症		その他	
			男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
火 災															
交 通 事 故	37	12	6	7	13			2	1	3	2	1	4		
水 難 事 故	5	4		4	4		3				1				
風 水 害 等 自然災害事故															
機械による事故	7	5	3	2	5	3					1				1
建 物 等 による事故	1	1		1	1										1
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故															
破 裂 事 故															
その他の事故	6	4	3	1	4			2		1	1				
本 年 合 計	56	26	12	15	27	3	3	4	1	4	5	1	4		2
前 年 合 計	43	22	19	8	27	2	1	6	2	4	1	7	2		2
比 較 増 減	13	4	△ 7	7		1	2	△ 2	△ 1		4	△ 6	2		

救助出動の割合



14 救助用機器材の配置状況

種別	署所	須賀川消防署	長沼分署	鏡石分署	湯本分遣所	石川消防署	玉川分署	平田分署	浅川分署	古殿分署	計	備考
一般救助用具	かぎ付きはしご	2	1			1					4	
	三連梯子	4	1	1	1	2	1	1		1	12	
	金属製折りたたみ梯子またはワイヤー梯子	2				1					3	
	空気式救助マット	1				1					2	
	救命索発射銃	1				1					2	
	サバイバースリングまたは救助用縄帯	6	2		2	3	1	2	1		17	
	平担架	1									1	
重量物排除用具	油圧ジャッキ	4	1		1	1		1		1	9	
	油圧スプレッダー				1			1		1	3	
	可搬ウィンチ	2	1			1	1	1		1	7	
	マンホール救助器具	1									1	
	救命用簡易起重機											
	マット型空気ジャッキ	2				2					4	
	大型油圧スプレッダー	1	1			1					3	
	救助用支柱器具	1									1	
チェーンブロック												
切断用具	油圧切断機	1			1	1		1		1	5	
	エンジンカッター	2	2		1	2	1	1	1	1	11	
	ガス溶断器	1									1	
	チェーンソー	3	2	1	1	2	1	1	1	1	13	
	鉄線カッター	9	2	1	2	2	1	2	1	1	21	
	空気鋸	1				1					2	
	大型油圧切断機	1	1			1					3	
	空気切断機	1									1	
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー											
破壊用具	万能斧	22	6	2	3	6	5	8	4	5	61	
	ハンマー	3	3	1	2	2	1	1	1	2	16	
	携帯用コンクリート破壊器具	1				1					2	
	削岩機	1									1	
	ハンマドリル	1				1					2	
検知・測定用具	生物剤検知器											
	可燃性ガス測定器	1		1							2	
	有毒ガス測定器	4	2	2	2	3	2	2	2	2	21	
	酸素濃度測定器	1									1	
	放射線測定器	27	12	10	7	21	6	10	10	10	113	
呼吸保護用具	空気呼吸器	20	8	4	4	9	4	4	4	4	61	
	空気補充用ボンベ	76	18	8	8	29	8	8	8	8	171	
	酸素呼吸器	9									9	
	簡易呼吸器	2									2	
	防塵マスク	15	19		9						43	
	送排風機	2									2	
	エアラインマスク	1									1	
隊員用具	耐電手袋	12	4	2	5	6	2	4	4	4	43	
	耐電衣	2				2					4	
	耐電ズボン	4				2					6	
	耐電長靴	10	6	2	2	6	2	4	4	4	40	
	防塵メガネ	11	5	5	11	2	4			8	46	
	携帯警報器	11	4	3	2	8	3	3	3	3	40	
	防毒マスク	9	3	3		3				3	21	
	化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	169					11	50			230	
	陽圧式化学防護服	6				4					10	
	耐熱服	5									5	
放射線防護服												
特殊ヘルメット												

種別	署所	須賀川消防署	長沼分署	鏡石分署	湯本分遣所	石川消防署	玉川分署	平田分署	浅川分署	古殿分署	計	備考
隊員保護用具	除染シャワー	1									1	
	除染剤散布器	2									2	
水難救助用具	潜水器具	14									14	
	救命胴衣	25	5	4	3	13	4	4	4	4	66	
	水中投光器	1									1	
	救命浮環	8	2	1	2	1		2		2	18	
	浮標	7				5					12	
	救命ボート	3				1					4	
	船外機	2				1					3	
	水中スクーター											
	水中無線機											
水中時計	11									11		
水中テレビカメラ												
山岳救助用具	登山器具				3						3	
	バスケット型担架	2			1	1					4	
検索用具	簡易画像探索器	2	1	1	1			1	1	1	8	
高度救助用具	画像探索器											
	地中音響探知機											
	熱画像直視装置	1				1					2	
	夜間用暗視装置											
	電磁波探查装置											
	二酸化炭素探查装置											
	水中探查装置											
地震警報器												
その他の救助用具	投光器	7	3	1	2	3	2	2	1	1	22	
	携帯投光器	5	2	1	1	3	1	1	1	2	17	
	携帯拡声器	9	4	2	3	4	1	2	2	3	30	
	携帯無線機	13	4	2	2	9	2	3	2	3	40	
	応急処置用セット	4	1	1	1	2		1	1	1	12	
	車両移動器具	1									1	
	緩降機	1									1	
	ロープ登降機	6									6	
	救助用降下機	2									2	
発電機	6	3	1	2	3	2	2	2	1	22		
その他	大型ブローア											
	ウォーターカッター											

予

防



防災施設見学学習



平成30年度火災予防絵画・ポスターコンクール

ひとつずつ いいね！で確認 火の用心

令和元年度 防火標語

1 市町村別防火対象物

防火対象物の別		市町村別									計
		須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町		
1 項	イ	劇場・映画館等	3	1			1				5
	ロ	公会堂・集会場	86	15	21	19	13	9	11	12	186
2 項	イ	キャバレー・ナイトクラブ等				1					1
	ロ	遊技場・ダンスホール	13	2		5		1	1		22
	ハ	風俗営業店等									
	ニ	カラオケボックス等、その他個室利用店舗	1			1					2
3 項	イ	待合・料理店等	4			3	1		1		9
	ロ	飲食店	57	2	6	4	1	3	2	1	76
4 項		百貨店・マーケット 展示場等	133	19	6	33	13	7	8	5	224
5 項	イ	旅館・ホテル等	21	6	31	18	2	2		3	83
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	528	99	17	51	26	7	19	9	756
6 項	イ	病院・診療所等	74	8	2	7	2	3	3	1	100
	ロ	老人短期入所施設等	28	4	2	7	2	4	1	2	50
	ハ	老人デイサービスセンター等	55	7	6	11	5	7	2	2	95
	ニ	幼稚園・特別支援学校	12	2	1	1	2				18
7 項		小・中・高・大学校等	79	14	13	14	9	8	11	3	151
8 項		図書館・美術館等	8	2	2	1		1	3	1	18
9 項	イ	蒸気浴場・熱気浴場									
	ロ	9 項イ以外の公衆浴場	1	1							2
10 項		車両の停車場等					1				1
11 項		神社・寺院・教会等	13	1		4				1	19
12 項	イ	工場・作業場	498	157	53	101	55	54	94	64	1,076
	ロ	映画スタジオ テレビスタジオ				1					1
13 項	イ	自動車車庫・駐車場	12	1	4	7	2	1	1	3	31
	ロ	飛行機等格納庫					3				3
14 項		倉庫	235	37	13	45	16	10	23	12	391
15 項		前各項に該当しない事業所	221	32	33	81	67	52	32	24	542
16 項	イ	1～4 項まで、5 項イ、6 項 9 項イの存する複合対象物	125	13	10	27	4	5	5		189
	ロ	16 項イ以外の用途に共する 部分の存する複合対象物	46	3	1	11	2	1		3	67
17 項		重要文化財・重要有形民俗文化財・史跡				1					1
計			2,253	426	221	454	227	175	217	146	4,119

(注) 防火対象物は、建物の棟数で計上

2 市町村別危険物施設

製造所等の別		市町村								
		須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	計
製造所		7	2		1					10
貯蔵所	屋内貯蔵所	46	17	5	10	8	4	5	3	98
	屋外タンク貯蔵所	28	3	2	8	2	3	1		47
	屋内タンク貯蔵所	6			1	1				8
	地下タンク貯蔵所	73	11	12	22	6	6	1	2	133
	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所	56	7	5	5	3	2	2	4	84
	屋外貯蔵所	5	4	1	2	1	1		2	16
	小計	214	42	25	48	21	16	9	11	386
取扱所	給油取扱所	55	9	8	15	7	7	4	10	115
	販売取扱所									
	移送取扱所									
	一般取扱所	60	6	2	15	7	4	4	4	102
	小計	115	15	10	30	14	11	8	14	217
合計		336	59	35	79	35	27	17	25	613

(注) 施設数は、完成検査済証交付施設(平成31年03月31日現在)

3 建築確認同意状況

用途別		月												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総件数（件）		10	10	14	9	17	12	13	10	13	13	5	15	141
同意（件）		9	7	13	6	11	7	11	9	11	10	5	13	112
指導同意（件）		1	3	1	3	6	5	2	1	2	3		2	29
不同意（件）														0
特殊建築物	新築	3	6	5	3	9	4	7	1	3	9	1	6	57
	増改築	2			2	2	1		1	1	1			10
専用住宅	新築	2		2			1			5		1	4	15
	増改築													0
併用住宅	新築	1		1			1			1				4
	増改築													0
店	新築													0
	増改築													0
その他の建築物	新築	2	4	5	4	6	5	6	8	3	3	3	5	54
	増改築			1										1

1 特殊建築物欄は、150㎡以上の特殊建築物数（150㎡以上の特殊建築物を有する併用住宅数を含む。）

2 併用住宅欄は、150㎡以下の特殊建築物を有する併用住宅数

3 店舗欄は、150㎡以下であって店舗併用住宅以外の建築物数

4 その他の建築物欄は、上記の1、2、3及び専用住宅以外の建築物数

4 市町村別三階以上の建築物棟数

市町村	階数											
	計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	
須賀川市	295	208	43	25	8	3	3	3	1		1	
鏡石町	26	17	6	2		1						
天栄村	9	7	1	1								
石川町	47	28	10	7	1		1					
玉川村	17	14	2	1								
平田村	7	5	2									
浅川町	10	8		2								
古殿町	6	6										
計	417	293	64	38	9	4	4	3	1		1	

5 広報・広聴活動実施状況

行事	実施状況		回数	内 容 又 は 対 象
防火座談会 (防火映画)			41	防火講話、防火講習会、花火教室等 (地区住民、事業所、学校、女性消防隊等)
消防施設見学			82	庁舎・施設・車両等見学、職場体験 (保育所、幼稚園、小学校、中学校等)
消防訓練 { 消火器取扱訓練 避難訓練 起震車体験 }			267	通報訓練、避難訓練、起震車体験、消火訓練等 (地区住民、事業所、学校、女性消防隊等)
車両広報			410	ポンプ車、広報車等により実施 (予防週間中、気象注意報等発令中)
防火広報紙			32	火災予防のPR、応急処置等 (文化祭、火災予防運動、林野火災発生防止啓発、気象注意報等発令中)
防火ポスター展			7	火災予防のPR (公共施設、百貨店、文化祭等に展示) (保育所、幼稚園、小・中学校を対象)
防火看板			23	火災予防運動、山火事防止運動のPR、危険物安全週間 (予防週間中、火災多発期)
横断幕・懸垂幕 のぼり旗掲出			31	火災予防のPR (火災予防週間中、危険物安全週間中、常時掲出)
応急手当 普及啓発 講習	上級救命講習Ⅰ (8時間)		2	心肺蘇生法(成人・小児・乳児・新生児を対象)、大出血時の止血法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法 住民、特別養護老人ホーム職員、事業所等
	普通救命講習Ⅰ (3時間)		38	心肺蘇生法(主に成人を対象)、大出血時の止血法 住民、事業所、中学生・高校生等
	普通救命講習Ⅱ (4時間)		13	心肺蘇生法(主に成人を対象)、大出血時の止血法、試験 住民、事業所等
	普通救命講習Ⅲ (3時間)		1	心肺蘇生法(主に小児・乳児・新生児を対象)、大出血時の止血法 住民、幼稚園・保育園職員等
	救命入門コース (90分)		44	胸骨圧迫及びAEDの取扱い 住民、事業所、小学生・中学生・高校生等
	一般救急法講習		64	心肺蘇生法、止血法、その他応急処置の要望に応じて 住民、事業所等

通信指令

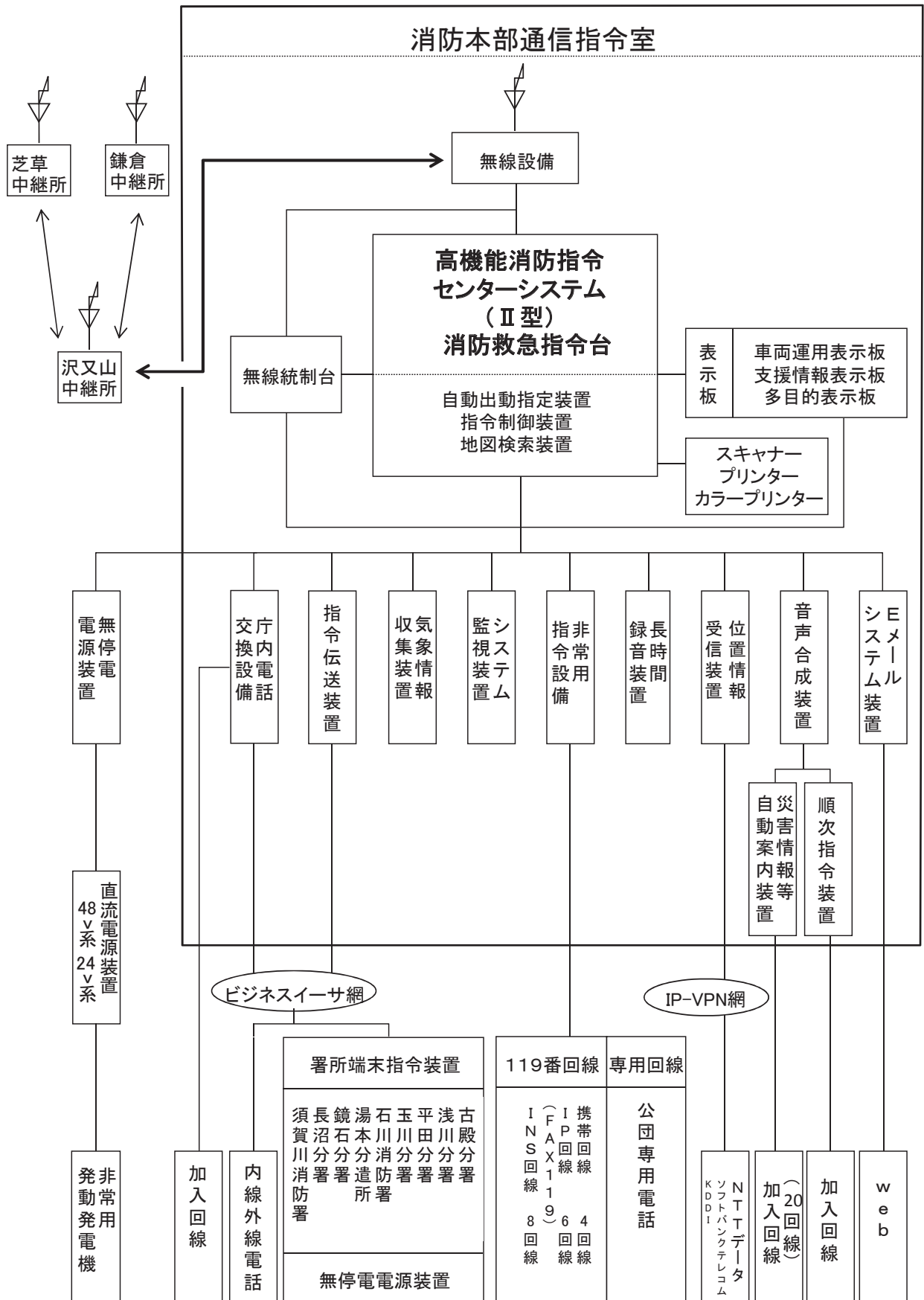


高機能消防指令センター

1 消防通信施設等

内 訳	区 分	計	消 防 本 部	沢 又 山 中 継 所	芝 草 中 継 所	鎌 倉 中 継 所	須賀川消防署				石 川 消 防 署			
							本 署	長 沼 分 署	鏡 石 分 署	湯 本 分 遣 所	本 署	玉 川 分 署	平 田 分 署	浅 川 分 署
消 防 救 急 指 令 台		1	1											
1 1 9 番 専 用 電 話 (携 帯 電 話 を 含 む)		18	18											
専 用 回 線 (道 路 公 団 等)		2	2											
順 次 指 令 装 置		1	1											
衛 星 通 信 回 路		1	1											
フ ァ ク シ ミ リ 回 線		11	2				1	1	1	1	1	1	1	1
気 象 観 測 装 置		1	1											
消 防 情 報 セ ン タ ー		20	20											
地 図 等 検 索 装 置		12	3				1	1	1	1	1	1	1	1
災 害 時 通 信 携 帯 電 話		19	4				4	2	1	2	2	1	1	1
デ ジ タ ル 無 線 設 備	固 定 局	5	1	2	1	1								
	基 地 局	4	1	1	1	1								
	移 動 局 (陸 上 移 動 局)	53	1				15	5	4	3	9	4	4	4
	携 帯 局 (携 帯 局)	46	7				13	4	3	2	5	3	3	3
ア ナ ロ グ 無 線 設 備	基 地 局	0												
	陸 上 移 動 局 (車 載 型)	0												
	陸 上 移 動 局 (携 帯 局)	3	3											
無 線 従 事 者	第 1 級 陸 上	8	4				3	1						
	第 2 級 陸 上	40	4				6	3	3	1	7	5	2	5
	第 3 級 陸 上	151	25				38	15	10	8	19	8	11	8

2 高機能消防指令センターシステム系統図



3 通報受付状況

災害 種別	火災		救急		救助		その他		問い合わせ		いたずら		誤報		重複		テスト		要請取消		合計			
	119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番		119番			
	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯	固定	携帯
	119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外		119番以外			
1月	3		419		3		6		107		6		11		13		57		1		626			
	1	2	273	146	0	3	2	4	42	65	1	5	5	6	6	7	39	18	1	0	370	256		
	1		59		1		7		0		0		0		0		0		0		68			
2月	3		355		3		5		86		1		6		12		61		4		536			
	2	1	221	134	1	2	4	1	33	53	1	0	3	3	5	7	53	8	2	2	325	211		
	0		49		0		10		0		0		0		0		0		0		59			
3月	7		388		1		10		85		11		10		17		126		6		661			
	3	4	251	137	0	1	4	6	33	52	6	5	5	5	2	15	109	17	5	1	418	243		
	0		47		1		6		0		0		0		0		0		0		54			
4月	9		367		5		5		76		2		9		23		119		3		618			
	3	6	221	146	3	2	2	3	35	41	1	1	3	6	9	14	109	10	1	2	387	231		
	1		58		2		12		0		0		0		0		0		0		73			
5月	2		358		3		3		66		2		15		10		79		6		544			
	0	2	234	124	1	2	2	1	30	36	1	1	8	7	2	8	67	12	2	4	347	197		
	0		61		1		10		0		0		0		0		0		0		72			
6月	2		367		2		3		79		3		14		13		64		2		549			
	1	1	221	146	1	1	0	3	30	49	2	1	3	11	8	5	51	13	0	2	317	232		
	2		60		0		11		0		0		0		0		0		0		73			
7月	5		482		7		1		105		0		16		20		53		1		690			
	0	5	311	171	3	4	1	0	40	65	0	0	8	8	5	15	38	15	0	1	406	284		
	1		71		0		7		1		0		0		0		0		0		80			
8月	3		453		6		3		99		5		19		14		55		4		661			
	3	0	263	190	2	4	2	1	38	61	4	1	11	8	4	10	34	21	3	1	364	297		
	0		60		2		13		0		0		0		0		0		0		75			
9月	1		318		4		3		62		3		12		17		89		4		513			
	0	1	192	126	1	3	0	3	24	38	0	3	5	7	4	13	67	22	1	3	294	219		
	0		50		0		16		0		0		0		0		0		0		66			
10月	0		405		2		5		66		1		19		8		131		5		642			
	0	0	258	147	0	2	0	5	24	42	1	0	11	8	2	6	111	20	2	3	409	233		
	1		51		0		19		0		0		0		0		1		0		72			
11月	6		399		8		6		77		3		11		9		119		3		641			
	3	3	247	152	3	5	2	4	34	43	2	1	5	6	5	4	95	24	1	2	397	244		
	1		27		0		13		1		0		0		0		0		0		42			
12月	7		430		5		13		104		5		11		16		65		11		667			
	3	4	276	154	2	3	7	6	43	61	4	1	7	4	5	11	54	11	7	4	408	259		
	1		51		0		12		0		0		0		0		0		1		65			
合計	48		4,741		49		63		1,012		42		153		172		1,018		50		7,348			
	19	29	2,968	1,773	17	32	26	37	406	606	23	19	74	79	57	115	827	191	25	25	4,442	2,906		
	8		644		7		136		2		0		0		0		1		1		799			

4 消防情報センター利用状況

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
回数	3,615	3,338	7,504	15,696	7,369	4,218	8,968	5,003	3,754	3,512	5,457	7,408	75,842

※ 火災の問い合わせは、消防情報センター(0248-76-8181)をご利用ください。

5 气象状况

月 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
		気 温 ℃	平均	0.6	0.8	6.7	13.0	16.9	20.7	26.8	25.2	20.1	15.2	10.0
最高	10.6		9.6	23.2	29.5	31.1	32.9	36.6	37.0	31.0	26.8	20.2	17.4	37.0
起日	1月16日		2月14日	3月28日	4月22日	5月16日	6月29日	7月2日	8月1日	9月6日	10月1日	11月5日	12月4日	8月1日
最低	-8.8		-8.1	-2.9	1.6	5.4	11.7	16.6	14.2	11.7	4.0	0.0	-3.4	-8.8
起日	1月31日		2月6日	3月7日	4月8日	5月11日	6月16日	7月7日	8月19日	9月28日	10月26日	11月25日	12月16日	1月31日
平均湿度		61.3	57.6	56.8	56.9	60.6	64.0	64.6	68.0	74.0	69.1	65.6	62.4	63.4
降 雨 量 mm	合計	31.5	0.5	101.0	71.5	105.0	23.0	102.0	141.5	141.5	53.5	10.0	13.5	合計 794.5 年平均 66.2
	1日最大	10.5	0.5	55.0	41.5	23.5	13.0	62.0	31.0	21.0	28.0	6.0	7.0	62.0
	起日	1月17日	2月18日	3月9日	4月25日	5月23日	6月20日	7月5日	8月30日	9月25日	10月1日	11月6日	12月12日	7月5日
天 候 日 数	晴	18	20	20	19	17	19	22	17	8	17	22	19	218
	曇	10	6	9	9	11	9	8	13	19	12	7	12	125
	雨	1	0	2	2	3	2	1	1	3	2	1	0	18
	雪	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
最多風向		西北西	北西	北北西	南	南	南	南	南	北	北北西	北北西	西北西	北北西
風 速 m/s	平均	2.4	2.1	2.4	2.6	2.1	2.2	2.0	2.3	1.7	1.6	1.6	2.3	2.1
	最大瞬間	25.1	20.8	18.4	19.3	17.8	15.6	13.0	19.7	22.7	18.8	13.9	18.5	25.1
	風向	北西	西北西	西	西	北西	南南西	南	北西	南	南	北西	北西	北西
	起日	1月27日	2月18日	3月1日	4月9日	5月14日	6月29日	7月5日	8月17日	9月4日	10月1日	11月1日	12月28日	1月27日

消防団



第71回福島県消防協会石川支部幹部大会



第68回福島県消防協会須賀川支部幹部大会

1 市町村消防団幹部名簿

平成31年4月1日現在

市町村	職	氏 名	備 考
須賀川市	団 長	善 方 明 夫	
	副 団 長	五 十 嵐 伸	
	副 団 長	関 根 栄 治	
	副 団 長	小 林 利 之	
鏡石町	団 長	稲 田 幸 吉	
	副 団 長	添 田 孝 利	
	副 団 長	影 山 圭 一 郎	
天栄村	団 長	常 田 広 美	
	副 団 長	木 野 清 秀	
	副 団 長	兼 子 浩 一	
石川町	団 長	永 沼 一 夫	
	副 団 長	佐 藤 正 一	
	副 団 長	小 林 裕 明	
玉川村	団 長	圓 谷 久	
	副 団 長	佐 久 間 福 男	
	副 団 長	大 野 政 幸	
平田村	団 長	玉 木 幸 一	
	副 団 長	瀬 谷 文 雄	
	副 団 長	鈴 木 孝	
浅川町	団 長	須 藤 謙 一	
	副 団 長	小 室 勝 弘	
	副 団 長	岡 田 辰 夫	
古殿町	団 長	白 川 充 一	
	副 団 長	矢 内 忠 徳	
	副 団 長	遠 藤 幸 夫	

2 市町村消防団員階級別実員

市町村 職	須賀 川市	鏡 石 町	天 栄 村	石 川 町	玉 川 村	平 田 村	浅 川 町	古 殿 町	計
団 長	1	1	1	1	1	1	1	1	8
副 団 長	3	2	2	2	2	2	2	2	17
総務部長 庶務部長	1	1			1	1			4
訓練部長 訓練指導員	5	3	2	2	2	2	2	2	20
分 団 長	13	9	4	7	11	5	6	3	58
副分団長	9	9	4	8	11	5	6	3	55
部 長	67	13		40		4		12	136
副 部 長				29					29
班 長	97	13	22	87	29	20	17	47	332
副 班 長			22				17		39
団 員	932	118	136	300	228	187	208	191	2,300
計	1,128	169	193	476	285	227	259	261	2,998

3 市町村消防団員の勤続年数

市 町 村 年 数	須 賀 川 市	鏡 石 町	天 栄 村	石 川 町	玉 川 村	平 田 村	浅 川 町	古 殿 町	計
5 年 未 満	254	57	42	123	68	42	50	69	705
5 年 以 上 ～ 10 年 未 満	245	31	53	130	90	59	52	59	719
10 年 以 上 ～ 15 年 未 満	280	36	53	113	82	57	67	50	738
15 年 以 上 ～ 20 年 未 満	223	30	23	69	39	39	52	57	532
20 年 以 上 ～ 25 年 未 満	102	13	15	30	6	24	30	21	241
25 年 以 上 ～ 30 年 未 満	17	1	6	9		2	6	3	44
30 年 以 上 ～ 35 年 未 満	6	1		1			1	1	10
35 年 以 上 ～ 40 年 未 満	1		1			4	1		7
40 年 以 上 ～ 45 年 未 満				1				1	2
45 年 以 上 ～ 50 年 未 満									
50 年 以 上									
計	1,128	169	193	476	285	227	259	261	2,998
平均勤続年数	10.9	9.7	10.3	9.8	8.8	13.3	12.0	10.0	10.6

4 市町村消防団員の年齢

市町村 年 齢	須賀川市	鏡石町	天栄村	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	計
20 歳 未 満	10	2	2				3		17
20歳以上～25歳未満	87	13	11	25	21	12	12	8	189
25歳以上～30歳未満	213	33	42	87	61	35	38	22	531
30歳以上～35歳未満	278	47	61	136	89	60	50	60	781
35歳以上～40歳未満	274	42	44	101	86	59	83	62	751
40歳以上～45歳未満	167	21	15	84	23	40	46	56	452
45歳以上～50歳未満	45	2	8	32	2	15	18	17	139
50歳以上～55歳未満	17	1	7	7	3	2	3	8	48
55歳以上～60歳未満	20	4	2	2		3	4	10	45
60歳以上～65歳未満	13	3		2		1	2	15	36
65歳以上～70歳未満	4	1						3	8
70 歳 以 上			1						1
計	1,128	169	193	476	285	227	259	261	2,998
平 均 年 齢	34.7	33.0	34.0	34.9	32.9	35.4	36.1	39.1	35.0

5 非常備消防力の配備状況

区 分 市町村	分団数	定 数	実 員	消 防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	消防ポンプ1台あたり			団員1人あたり	
							人 口 (人)	世帯数 (世帯)	面 積 (km ²)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)
須賀川市	13	1,221	1,128	14	58	14	889.2	340.7	3.2	67.8	26.0
鏡石町	9	208	169	5	8		972.0	361.0	2.4	74.7	27.8
天栄村	4	244	193	4	18		256.7	89.1	10.3	29.3	10.2
石川町	6	527	476	9	20	2	492.5	183.1	3.7	32.1	11.9
玉川村	11	305	285	4	7	4	447.0	146.2	3.1	23.9	7.5
平田村	4	250	227	3	17	17	305.3	109.6	4.7	26.9	9.7
浅川町	6	311	259	2	14	3	337.1	113.6	2.0	24.7	8.3
古殿町	3	304	261	5	6	24	150.1	50.1	4.7	20.1	6.7
計	56	3,370	2,998	46	148	64	3,849.9	1,393.4	34.1	299.5	108.1

消 防 年 報

(令 和 元 年 版)

発 行	須賀川地方広域消防組合
編 集	消防本部警防課 〒962-0022 福島県須賀川市丸田町153番地 TEL 0248-76-3111 FAX 0248-75-3917
発行年月	令和元年11月
印 刷	有限会社 和田印刷 〒962-0057 福島県須賀川市袋田字守子92-8 TEL 0248-75-2256 FAX 0248-73-4004